滿洲日報 夕刊 十一月二十一日
發行所 株式會社滿洲日報社 大連市東公園町卅一番地

滿鐵の本年度配當 一割位に落着かう

純益は三千七百萬圓見當か 中間配當は三分

【東京特電二十日發】滿鐵の株主に對する本年度の中間配當は減收の傾向著るしき折柄收入成績の見込未だ充分に立たず早くも明春二月頃迄實績を見た上でなければ利益處分の方針を決定する譯には行かぬので昨年度の中間配當の如く配當率を年一割一分と決定し其の半分の五分五厘を配當するといふやうな立前にはせず別報仙石總裁談にもある通り從來の慣例的中間配當の方法により三分の配當を行ふことに決定した、右配當は十二月一日現在の株主に對し十二月十五日以降支拂ふものであるから滿鐵では約二週間株主名簿の書換を停止する筈である、而して全體の配當率に關する目下の形勢は特産物の作柄は相當良好であるから大勢において不振の狀況であるとはいへ、出廻り旺盛期においては矢張り相當の實績を示すべく一方收入減に伴ふ支出減、整理に伴ふ經費減などもあるので結局滿鐵本年度總收支差引純益は三千七百萬圓見當には止むを得べくこの見當の實績を示し得るならば特別積立その他に多少喰ひ込むかも知れぬが大體年一割の配當に落着くを得べく最近一部に傳へられるが如く一擧三分減の八分配當といふが如きことは萬々ない見込である

頭が惡いせいか— 多獅島問題は未定

後任總裁はヂャンケンで決めろ 仙石總裁の車中談

【東京特電廿日發】濱口總理見舞のため大連より直行東上した仙石總裁、十河理事、網島秘書一行は廿日午前八時中宿の急行で入京したが總裁の中途の變な繰り政界種々の噂を傳へる折柄現內閣の大久保彥左役として首相の良き先輩たる仙石總裁の入京は頗る各方面の注目を惹き東京驛頭は多數官民の出迎へあり、時節柄總裁の身邊は警官憲兵、私服などの警戒嚴重を極めた、記者は途中國府津迄出迎へたが氣遣はれた濱口首相の經過良好の報に接し老總裁は頗る好機嫌で長途の旅の後とも思へぬ旺盛の元氣ぶりを示しつゝ語つた

濱口もどうやら命は取止めたらしいのう、結構なことぢや、アレもあゝいふ商賣(政治家)をしてゐる以上コンなことに一度や二度アッつかるのは總ての覺悟ぢやつたらう、今後とも命がけで行かれにやなるまい、いちくビクくして命が惜いやうだつたら政治家などやめたがよいサ、なに?首相代理問題に絡んでいろく噂があるつて?ヘエ、そんなことは僕は知らん、政治にはとほに緣を切つてゐるのぢや、幣原がどうの、宇垣がこうのと訊かれたつて返辭は出來ん、況んや安達や江木のことなンか分るもンか、臨時總理代理でも後任總裁でも成るようにしか成らんヨ、第一濱口は死んどらん、ソンなことは問題ぢやない、もしどうしてもなりたい奴が鉢合せするならヂャンケンで決めたらいゝぢやないか、內紛も葉緑もあるもンかイ

◇

昭和製鋼所の問題は專門家に頼んで調べさせ、多獅島築港の調査報告はまだ受けてゐない、今度の上京中に解決するかツて?ソレはまだ分らん、調べる事はまだ外にも澤山ある、政府筋とはもう交渉する必要はない、會社は既にあるから僕やらうとさへ思へば何時でもやれるがどうも頭が惡いせいかまだいよくやるまでのところ準備が出來てならんヨ、何事も十分臍を見た上の事ぢや、內地の製鐵合同問題との關係は?どうぢやッて?アレもまだ海のものとも山のものとも分らんぢやないか

◇

滿鐵の減收はどの位かまだ十分のことは分らん、これから本當の收入期に入るのぢやからその見極めがつかねば推計とはいへぬ、然し滿鐵も今迄餘り好景氣ばかり續けたのぢやからこんな減收もいゝ薬ぢやヨ、もつと皆が緊張して如何なる不景氣にも耐へ忍んで押通してゆくといふ覺悟、努力が必要ぢや、何時もいふのだがソンなことにでも遭はなければホントの苦勞を積むことは出來んもンぢや、まだく滿鐵は內容を改善すべきことがたくさんある

◇

滿鐵今年度の株主に對する中間配當は慣例により三朱か四朱やることになつてゐる、全體の配當がどうなるかは今後の成績如何によるから未だ決められん、したがつてソレに關係なく慣例的中間配當をやるのだが、三朱か四朱位ぢやッたら眞逆後で困ることもなからうからちや

◇

勞系會社の整理は今の處滿洲ドックと旅館會社の還元を決定してゐる、その他の綜合はまだ未確定だが各勞系會社の內容整理改善、監督方法の統一などについて鋭意調査中だ、ナニ社員理事登用の問題はどうかツて?いゝのがあればと思つてゐるがまだ適任者はみつからん、何時みつかるかも分らん

◇

張學良には一、二度會つた、僕との仲は怎うかツて?別に惡くもなければ良くもない、もとから懇意といふわけでもなし、會つても言葉が分らんから向ふで什う思つてるか分らん、自分もホントウのとこ見當がつかんといふのほかはないぢや、支那鐵道の發達は結構なことぢや、外國の資本が入つても何ンでもよい、滿蒙の開發になることは皆結構ぢや、ソンなことをビクくして怖がつたりするやうな狹い量見ぢやアいかん、ドシくおやンなさい、こちらも努力するといふ風ぢやなくてはいかん

◇

この間滿洲の商業會議所の連中が政變毎に滿鐵幹部が更迭する

東京青年團の十周年記念式

東京青年團の十周年記念式は十六日靖國神社で擧行、式後數千名の團員は同所より宮城前に行進し萬歲を三唱散會した、寫眞はご二重橋前の萬歲三唱

入出庫料金 支拂規定を改正

滿鐵當局にて研究

滿鐵では倉庫料金値下げの案も既に成り今はその實施期を待つてゐるのみであるが引續き一般貨物(へ混合保管貨物を除く)の入出庫料金支拂規定を改正すべく十九日(午前午後とも)伊澤貨物課長室に各關係課長及係主任が集つて研究協議するところあつたが從來入庫料金は入庫後三日以內に支拂ふ規定なりしもこれを出庫に際して支拂ふことに改正を見るもの如く尙その他にも幾多の改正が行はれることになる模樣だが伊澤貨物課長は今後出來るだけ貨物サービスの改善に努力を進めて行くと

首相を見舞ふ

【東京特電廿日發】別項の如く仙石滿鐵總裁は入京後直に帝大病院に自動車を驅らせ濱口首相を病床に見舞つたが、病院においては直接病室に首相を見舞はずして別室において首相夫人に懇な見舞の言葉を陳べ優しい心遣ひから病人を疲勞させてはいけぬから今日は會はずに歸る餘り多くの人に會はせぬ方がよからうと注意を與へ、見舞品として持參した滿洲の林檎、龍眼肉など三籠を首相の病床に置いて午前九時卅分病院を辭去し直に滿鐵東京支社に入つた

走馬燈 如竹生

學良君の今昔(一)

それは郭松齡反亂當時の話である。守田大夫の心からなる斡旋も遂に其效なく、張學良君は、殆ど氣拔け同樣の體軀を軍艦に乘せいづこかへ往きつゝあつた。全く「何處へか」なのである。艦長室內、君の側にあるは黃少將、儀我顧問と浦少佐(當時の關東軍司令部附)の三人のみ。他は艦長はじめ乘組員一同

天下の形勢かく逆轉しては郭派か張派か不明で、船はたゞ暗夜をいづこかへ驅りつゝある……といふだけが事實であつたのだ

◇

當時の君としては、郭を莫逆の友であり唯一の部下と信じ、郭の父作霖將軍に提した乃父の下野を條件とする奉天軍政改革案には賛意を表してゐた關係上、自分が郭に會へば易々として欲

た收拾し得るものと思つてゐたが故に、彼は殆ど單身、軍艦に身を投じ、昌黎の郭を訪ふべく秦皇島に向かつたのであつた。それが間もなく會見を拒絕されたのだから彼の絕望は深刻であつた譯だ その際、手紙の端切れぱしに淚ながらに認めた鉛筆の走り書き、悲痛哀切の文字は守田大夫を經て郭に手交されたのだが、今、南京に微意の滿洲の張學良君、たまには、其字を想起することあるかどうか

◇

サテ「萬事休す!奉天の陷落目睫にあり」と見た張學良君は、突如「僕はこれからフランスに往く」と言ひ出した。側の三人はいづれも沈痛の面容に善後策に腐心してゐる際とて、其突飛もない言葉に且驚き且失笑を禁じ得なかつた。といふのは、この艦の操縦者は敵か味方か判らぬ。艦へ持つて來て、艦は「鎭海」の俗名をもつぼろ船だ。大洋の航海はおろか。夜明けには天津沖あたりへ流れついて、郭軍の捕虜にならねば良いがと、心惱んでゐる最中だつたから

北滿特産の出廻り 愈々旺盛期に入る

滿鐵貨車繰りを準備

北滿特産の東行、南行輸送數量は最近六對四の比率であるがこれは東鐵東部沿線ハルビン管區を主として出廻りの狀態であるため南行二パーセント減なるも西部沿線及南部沿線に於ける貨物の出廻りが旺盛を見るに至る場合は東南とも五分々々乃至南行六東行四或はそれ以上の差を以て南行が優勢を示すものと觀測されてゐる、但し北滿一帶は十八日夜來の雨が十九日に入つて雪に變化し四平街附近は五寸、滿鐵一帶は三尺餘の積雪となり從つて十九日に於ける沿線への出廻り貨物は激減を見たがこの寒冷で雪が踏み固められ且河川が氷結すれば北滿貨物は勿論吉敦、吉長、瀋海、洮昂、四洮、洮索各沿線及び滿鐵沿線全部を擧げて出廻りの旺盛を見ることにならうと見られ滿鐵では貨車繰に就き遺憾なく準備を進められた

對外貿易 一月以降の入超 一億九千萬圓

【東京二十日發電通】大藏省調査に依る一月以降十月までの內地植民地を通じての對外貿易入超一億九千二百七十七萬二千圓となり前年同期に比し三千三百五十二萬八千圓の入超増加を示した即ち內譯は左の如くである(單位千圓)

輸出	一、二七六、四〇三
輸入	一、四六九、一七五
合計	二、七四五、五七八
差引入超	一九二、七七二

朝鮮臺灣の對外貿易額

【東京二十日發電通】大藏省調査に依る一月以降十月までの朝鮮、臺灣の對外貿易累計左の如し(單位千圓)

△朝鮮	
輸出	二〇、九三七
輸入	七九、二〇九
合計	一〇〇、一四六
差引入超	五八、二七二
△臺灣	
輸出	一八、九一八
輸入	三八、二〇一
合計	五七、一一九
差引入超	一九、二八三

歐亞連絡列車から

注目に値ひする産業五ヶ年計畫 綾部陸軍少佐談

【ハルビン特電廿日發】十九日卅地通過の歐亞連絡列車でソウエート駐在綾部騎兵少佐、ドイツ駐在宇垣陸軍中佐、滿鐵山崎氏、世界鐵道武者修業の武德會範士大麻勇次氏及び富田四段が歸朝の途に上つたが、綾部氏は語る

私は一昨年十月駐在任命を受けたがソウエートが入國を禁止したのでポーランドにゐた丁度二ケ月前入國許可となり全部を視察した、ポーランドとソウエートの國境は亦頗る嚴で、ソウエートは赤衛軍、ゲーペーウー・ポーランドは國防守備軍の精鋭を配置してゐるので、若し昔の樣に爭へば戰爭となるから双方自重してゐる、殊にポーランドとドイツ國境の領域が解決せず、今にも戰爭するやうに傳へられるがドイツとしてはポーランドと戰端を開けばソウエートと拮抗することになるので戰爭はしない、ポーランドとエストニア・ラトヴィヤは同盟こそ結んでゐないが相互の軍人間は極めて親睦で同盟以上の樣子だ、エストニアは洞ケ峠の態度だがソウエートに味方はしない、ソウエート産業五ヶ年計畫はドネプ流域の工場地電化に水力發電所の完成に努め二億五千萬ルーブルの巨額を費消し六分の成功で各工場も總てを犧牲に改革に努力せる點は外部から想像したよりも遙に進歩してゐる全國の赤衛軍六十萬人の赤色廣場における閱兵教練を見たが立派なものだ、若し經濟政策が成功したら將來東洋への進出は素晴らしいものがあらうと

豫算制の成功 山崎氏談

又山崎氏は語る

米國の鐵道中會計經營によるものは成功も、テレホン會社の如きは五ヶ年間の豫算を編成し其實績を擧げてゐるものもあり、滿鐵も先づ豫算經營法を政府から強制的にせしめられたがこの點は米國に優つてゐる

西歐の劍法は型ばかり 大麻範士談

大麻氏は語る

日本精神の涵養、武德會支部の開設、世界體育の傾向を視察する目的で本年六月アメリカに赴き西海岸各地の日本人體育館で試合した、アメリカには四段以上が四名ゐる、ドイツでも試合したが歐米の體育は主として自己防衞に出發してゐるのに比べて日本のソレは防衞と共に相手を倒す精神もあり體育として劍道以上に良いものはない西歐の劍法は型ばかりで弱い

七時間制實施

【ハルビン特電二十日發】ソウエート聯邦內における各種製造工場の勞働時間は一九三一年より一律に一日七時間制と改正する準備あることを布告し既に四三パーセント二分の一は七時間制を採用してゐることを發表してゐる、これは勞働者の失業防止の一方法として採用されたものである

出動軍の軍費

東北軍の河北出動後十月迄は軍費はすべて瀋陽より支給してゐたが十一月より駐屯地の租稅その他の收入を以て軍費に充當することに張學良氏と中央政府との間に協議纏まりこれが爲め東北側は一ケ月百五十萬元の支出を節減さるる譯であると【奉天電話】

米國補充計畫

【ワシントン十九日發電通】アメリカ下院海軍委員長ブリッテン氏は議會に提出すべき修正海軍建造案につき十九日差し當つて一ケ年間の海軍建造計畫草案を纏め上げた旨發表した、右はロンドン條約に準據したものでその內容は未詳なるもニューメキシコ、アイダホ、ミシシッピー三戰鬪艦の改裝費並に輕巡洋艦一隻の建造費及太平洋岸の航空船根據地新設費等の注目すべき條項を含んでゐる模樣である

ドン地方の石炭 七千萬噸に増掘

ロシアの明年度計畫

【ハルビン二十日發電通】勞農側消息に依れば、ロシヤは更に數萬の青年共産黨員及び農民を全國的燃料の供給地とされてゐるドン地方に送り同地方の採炭能率の増進を圖ることゝなり同地方の勞働者は「五ケ年計畫を三ケ年に短縮せよ」とのスローガンの下に採炭能率の増進を喚起することゝなつた、なほ戰前の採炭高は二千七百五十萬噸で一千九百十六年には二千八百六十八萬一千噸に増加したが一千九百二十年には四百四十七萬噸に激減し一千九百二十八年には二千八百四十萬噸により一千九百三十年には四千萬噸に激増してゐる一千九百三十一年には七千五百萬噸の石炭を採掘する計畫である

政府米の輸出 月々二十萬石

【東京二十日發電通】政府所有米の外國輸出はいよく進捗し先月十五日以降本月十五日まで一ケ月間に輸出した數量は約二十萬石に達しその後も發送し居り東京、大阪兩政府倉庫にて月々精白する八萬石の精米と玄米とを合せて二十萬石づゝ輸出する方針である

極東赤衛軍の増加を強調

露支衝突の記念日に サ司令官等演說

【ハルビン特電十九日發】十七日は露支紛爭を解決するため赤衛軍が滿洲里國境に向け巨彈を浴びせかけた第一周年にあたるのでハバロフスク市にては極東軍事委員會が主催となり記念祝賀式を市の劇場で擧行した、各軍隊、機關の代表者列席、ソフアヒアーヒム(全露飛行協會)からも代表が出席しサンダースキー司令官は大要左の如き演說をした

東支鐵道問題のために我々は最後の軍事行動に出たが、極東軍は國防の第一線にあるも未だ十二分の兵備を有してならず、全露飛行協會の會員は僅かに六、七パーセントといふ數で最前線の防備は極めて危險にある、他方帝國主義の武裝は益々鞏固の度を加へて來る現實にあつては昨年の紛爭に使用した空軍隊では安全といふことはできない、吾人は二萬の赤軍パルチザンを編成しソフアヒアーヒムの緩援を俟たねばならぬ

航空軍の充實と國境防備のため激勵的の演說をしたが、婦人代表は我等に反對する帝國主義の國家には神が存在するが、ソウエートには神はない、故に飛行機(ソフアヒアーヒム)が我々の神として國を守るものであると述べた、極東軍では東支鐵道問題に於ける勝利は單なるモスクワの露支正式會議によつて決して永遠の平和は獲されないと確信してゐるらしい、極東軍の充實については極力改革を計る方針であるとみられてゐる

安達系など いふ者は知らぬ

失業公債の金額は未定 安達內相車中談

【東京二十日發電通】安達內相は二十日午前十時東京驛着列車で郡山の演習地より歸京したが車中時局問題に就き語る

首相代理問題が大分騷がれてゐる樣だが自分は總理は現在の經過では休會明け議會までには必ず全快され議會に出られると信ずる、從つて首相代理問題などは今更兎や角論議するのは全く無意味のことゝ思ふ又この問題に絡んで黨內に種々の策動が行はれてゐる樣に傳へられてゐるが自分は何も聞いてゐない、又策動すべき何物もないのだから自分が歸京したからとて別に變つたことがある筈はない、安達系等といふものは知らない失業公債の發行は首相も藏相も既に諒解してゐるので今後はこの額に就て藏相と折衝する積りだ五千萬圓位になるか或は少し減額されるか今の處全く未定である、丸山警視總監は辭表を提出してゐるが自分は極力慰留に努めた結果遂に自分に一任された、自分は直ぐ辭表を返す積りである、勞働組合法は如何に資本家側の反對があつても來議會には必ず提出する

丸山總監留任

【東京二十日發電通】濱口首相遭難の責を負ひ辭表を提出した丸山警視總監は自己の進退が部下にも動搖を與へるので內相の慰留に依り留任するに決し二十日安達內相に此の旨を傳へ又高橋警務部長小林官房主事も辭表を丸山總監から返附する筈で警戒の責任は改めて懲戒委員會に附議するに決定した

寧遼間直通列車 月末頃から運轉

兩當局間に準備進む

瀋海、北寧兩鐵道を聯絡して南京天津間直通列車運轉の計畫あることは既報の如くであるがその後瀋海當局は具體化し南京鐵道部より夏大章氏を天津に派遣し目下北寧鐵路局側と交渉中であつて大體本月末頃運轉開始を見るだらうと傳へられてゐる【奉天電話】

籾資金三千萬圓 融通に決定

預金部農林省に回答

【東京二十日發電通】農林省の米穀統制の爲めの籾資金三千萬圓の預金部資金融通に就て富田預金部長は十九日午後藏相官邸に井上藏相を訪問協議の結果

一、籾資金三千萬圓
一、利率、四步二厘
一、勸業銀行農工銀行經由
一、期限一ケ年

等の條件を以て預金部より融通することに決定、直に農林省に回答した、然して來月上旬預金部資金運用委員會を開き昭和三、四年度の貸附資金打ち切り等と共にこれを附議する筈である

蜂須賀副議長 勇退と後任

【東京二十日發電通】貴族院副議長蜂須賀正昭侯は明年一月十一日任期滿了となるを機會に健康勝れざるを理由とし最近勇退を表明するに至り研究會首腦部は早くも後任につき協議が開始された模樣で目下松平賴壽伯の呼聲高くいづれ來月十四日德川議長が歐洲より歸朝すれば副議長問題は表面化するものと見らる

附屬事業回收の爲 東支電燈所を閉鎖

「奉露協定を破壞するもの」とル局長通牒受理拒絕

【ハルビン特電廿日發】支那第二區警察署長は國民政府の命と稱し、一區域、ヤウメン、チ、ハルッ東支電燈所を閉鎖し東支事業部長駐在宅、俱樂部、學校に電力供給を禁止すると管理局に公文書を送付して來た、ルドサイ局長は右は奉露協定を破壞するものとして拒絕した、支那は東支附屬事業は總て回收する肚である

主力艦の噸數 一萬噸に引下げ

【ジュネーヴ十九日發電通】軍縮準備委員會では主力艦の單艦噸數最大限を現在の三萬五千噸から一萬噸に引下げんとの努力を試みてゐる、なほ今次の委員會ではその決定を見ることは不可能なりとの見地から委員會で決定すべき一般軍縮條約草案の數字の點は空白として置き明年行はるべき一般軍縮會議の決定を待つて數字を明記せんとしてゐる

東鐵人員淘汰

【ハルビン特電二十日發】東鐵經營の根本方針を確立する一九三一年度の豫算審議とルドウィ局長の三十三ケ條から成る報告は各方面にセンセーションを與へてゐる、特に人件費の節約のため約六、七百名の露支人を解雇するといふので不景氣の際とて各勞働者側に恐慌を來してゐるが、其の大部分は事業縮小に伴ふ臨時雇を淘汰する說、他一說には東鐵定員中から馘首するのであるとも傳へられてゐる、なほ管理局方面では商業部の縮小が眼目となつてゐる

製紙會社設立 資本金拂込終る

東北交通委員會が輸入洋紙杜絕の目的を以て吉林省樺甸縣に資金百萬元の製紙會社を設立する計畫あることは既報の如くであるが最近資金の拂込みを了し瀋海路局長張志良氏が準備事務に當ることゝなり北大門外に事務所を設立した【奉天電話】

永井大使歸朝

【東京廿日發電通】新外務次官となるべきベルギー大使永井松三氏は本月十五日ブラッセル發シベリヤ經由十二月四、五日頃歸朝することゝなつたが歸朝と同時に現次官吉田茂氏と更迭する筈である

李德言氏歸哈

東支鐵道電信會議の委員李德言氏は協定調印に關する請訓の爲め去る十四日來奉東北交通委員會の訓示を仰いでゐるが二三日中に歸哈する筈である【奉天電話】

高等三學年制 早苗校の計畫

大連早苗高等小學校は開校後二ケ年を經第三年目を迎ふるに當り同校では職業教育完成の意味に於て目下第三學年(工科二學級、商科二學級)設置につき計畫中であるが入學希望者は既に百二三十名に達してゐると

あめりか丸船客

二十二日入港するあめりか丸の主なる船客左の如し
旅順工大校長井上匡之助、小澤大兵衞、吉川義章、松下外次郎、庄兒幸三郎、中川賢吉

人事

▲賀相守貞彥氏(營大公司重役)廿日入港奉天丸にて來連
▲田中千吉氏(大連市長)二十日旅大往復

大觀小觀

首相代理問題が俄然喧しいが本物の加速度的な快癒が萬事を滑かに解決してくれるだらう。

◇

政府米の外國輸出計畫いよく目鼻がつき、ともかく重荷をおろす。

◇

軍縮準備委會では主力艦の噸數を一躍一萬噸に引下げんと努力こいつあ一寸むづかしさうだ。

◇

流血の慘事まで惹き起した東洋モス龜戶工場の爭議漸く解決。

◇

川崎工場煙突上の怪物煙突男は二百尺の上空に依然として頑張り警官引下し策に腐心、今樣源三位頼政は居らぬか。

天氣豫報

廿一日(北西の風)曇雪模樣後晴れ

各地温度

	十一時	昨日最高
大連	一、七	一、二
旅順	二、二	一、二
營口	零下〇、五	零下一、〇
奉天	同 二、一	同 二、〇
長春	同 三、一	同 一、五

滿潮(午前 十時廿五分 午後 十時五十分)
干潮(午前 四時卅五分 午後 四時十五分)

寢てる我子を剃刀で斬り
「雷が鳴る」と騒ぐ人妻
子供ふたりを失つて氣が狂ひ
松山町の家庭悲劇

無慙な愛路を辿るわが子を斬つて「雷が鳴る〳〵」と荒狂つてゐる哀れな狂人家庭の悲劇——市内松山町九ノ二三市役所巡視清田守（假名）妻マサキ（假名）は約十年前より連れ添つて居るが、マサキは最近二人の子供を失つてより極度にヒステリーが昂じ發作的に狂人の如くなつてゐたが、十九日午前一時ごろ突然家人の就寢中に家を飛び出して大連署に出頭し「私は只今人を殺しましたから私を殺して下さい」と宿直の署員を驚かしたが直に夫守が呼び出し歸宅せしめ十九日は何等變つたこともないので平常の如く守は出勤し、同夜は驛家屯の倶樂部に行き廿日午前零時半ごろ歸宅して見ると、血相を變へたマサキが玄關にて待ちかまへ「早く家に入られば雷が鳴る」と急ぎたてながら部屋に入れたが、部屋には雷が落ちると稱して蚊帳を吊るして居り譯のわからぬことを口走つて居るところへ血に染まつた長女フサ（九）＝假名、東小學校一年生＝が飛び出し恐怖に慄きながら父親に取りすがつたので、父親は大いに驚きわが子を調べたところ就寢中頭部に剃刀で斬られたこと判明、清田は直にマサキを和泉町派出所に連行すると共に直に聖愛醫院伏見臺分院に收容フサは聖愛醫院にて應急手當を施した、傷は氣管に達する重傷であるが幸ひ生命には別狀なく約二週間にて全治する見込みである、小崗子署では廿日朝夫清田を呼び出し目下取調べ中である

學校出の新採用
明春は五十名位ゐ
銀行、會社の申合せで試驗は
滿鐵も四月に施行

滿鐵では毎年學校卒業時期に新社員を採用することゝなつてゐるので早くも人事課からは各部に對して新採用人員調査を通知した、それに依つて明春の採用人員數が決定する譯であるが、不況の折柄各部とも定員がきりつめてあるので採用人員もすつと減數し專門學校以上卒業生はせい〴〵五十名位なるべく、そのうち約半數は技術員である、滿鐵では本年度採用の好成績に鑑みて體格檢査に重點を置くことゝなつたので明春の採用試驗には一層健康本位にするも、なほ例年體格及び口頭試驗は一月實施してゐたが今度は主なる銀行會社の申合せによつて四月に行ふさ

全滿籠球
選手權大會
組合せ決きる

滿洲體育協會主催の全滿籠球選手權大會は來る二十三日午前九時より一中屋内體育場に於て擧行されるが二十日抽籤の結果、組合せは左の如く決定した、なほ開始時刻までに到着せざるチームは棄權と見做す由

AMCA對工專倶樂部（午前九時）B滿鐵對一中倶樂部（午前十時十分）C二中不戰、D工專對大連商業（午前十一時二十分）

▲準決勝　Aの勝者對Bの勝者（午後零時三十分）Cの勝者對Dの勝者
▲決勝戰　午後三時三十分

先づ店頭からお正月の聲

歲末大賣出しのトツプを切つて吳服屋さんがまづ「正月晴衣大賣出し」の名乘りをあげました三十一年後の流行模樣を眼まぐるしく飾りたて、不景氣で麻痺した人々の購買心をそゝり立てやうとする、苦心の跡がよくみえます、あと十日、いよ〳〵師走の騒ぎさもに華々しい本格的大賣出し戰の火蓋を一齊に切るでせう（寫眞は聯合デパートにて）

貨車が少いので
困まる膠濟鐵路
おかげで石炭の輸送激減
實相寺魯大公司重役談

廿日入港奉天丸にて青島より營大公司重役實相寺貞彦氏が内地への途寄連したが船中語る
どうも膠濟鐵路に貨車が少いので困つてゐる、さきに新聞などで報ぜられてゐるところによると膠濟鐵路の加賀山氏等が滿鐵を訪れたのも貨車の交渉だなぞと云はれてゐるが、どうも滿鐵の車は膠濟鐵路と比較すると連結の點で相違があり巧くいかない樣だ、そんなわけで今年中に輸出する石炭の約二割しか出せないのは殘念なことだと思つてゐる、だが今年中に白耳義に注文した貨車が百輛許り來るが、それが四十噸貨車だから荷捌きの點も樂になると思ふ、滿鐵の石炭が山東に販路を見出せるかつて？駄目だらう

値段が　釣合はないし、おまけに土地の滿川博山炭だけで澤山だと思ふ、主として販路は上海だが大體から云ふと山東炭は日本や大連に喜ばれる炭だ、膠濟鐵路も初めて戰禍に羅り漸く近頃本式になつたんだが今後とも順調にいつてくれゝば好いと思ふ

MP優勝旗
爭奪卓球戰

山本運動具店では來る十二月七日本社後援の下に第一回MP優勝旗爭奪卓球大會（場所追つて發表）を擧行するが參加規定左の如くである
選手資格個人選手權第十位迄及び州內外對抗試合出場選手を除きたる選手にして一チーム五名さす（但し補缺二名）▲試合方法一人拔き優退勝拔き▲使用ボール神宮ルール▲會費一圓▲使用球MPボール（滿洲卓球協會公認）▲申込場所山本運動具店▲申込期日十二月五日正午限り

山東出兵軍人慰問演藝大會を催しその純益金九百三十七圓四十五錢を寄附したが、この程關東長官より有志代表滿洲日報社長に對し褒狀が下附された

聖上、東京に
還幸
あす海路にて

【東京二十日發電通】去る十二日東京御發輦岡山廣島縣下の陸軍特別大演習御統監あらせられた天皇陛下には御多端な御日程を終へさせられ二十一日横須賀御入港、二十一日午後三時四十五分東京驛御着還幸あらせられる

濟南事變寄附
金の褒狀

昭和三年六月の濟南事變に際し陸軍々人慰問のため本社主催にて協和會館に於て各方面の援助の下に

伊勢灣入口で
乾坤丸坐礁
天候險惡でたゞ監視を續く
人命には異狀なし

大連無線電信局では二十日午前一時五十七分突然「SOS」の緊急遭難信號を受信した、右は關東州所屬神戶乾合名會社所屬第八乾坤丸（四、六七八噸）船長横尾音吉氏）が伊勢灣入口大王崎（三重縣志摩郡）に於て坐礁したもので、遭難地點より九浬の所に郵船所屬阿蘇丸（三、〇〇〇噸）が居るも天候險惡のため近寄れず監視を續けて居る、なほ附近村役場に對し至急救助かたを要求してゐるが目下のところ人命には異狀無い模樣である

三井氏入選
秋のサロンに

パリーにある畫家三井良太郎氏は昨春サロン・フランセに入選したが、今年は春にサロン・アンデパンダンの會員になり二點出品し秋のサロン・ドウトムヌに入選した

阿片の大量密輸
計畫發覺す
老夫婦取調べの結果

去る十三日午後八時ごろ長春へ阿片密輸を企てんさし大連驛で逮捕された市內壹岐町五五番地宮崎正巳（五〇）妻チヨ（四〇）の兩名に就き大連署で嚴重取調べの結果、背後には常習者で田子山巡查部長の瀆職事件に連坐した市內天神町七四番地栗田琢一（五〇）が采配を振り、宮崎等を使つて阿片の大量密輸を計らんさしてゐたこと發覺したが栗田は一味の檢擧を知るや風を喰つて逃走し目下各地に手配捜査中である、栗田はさきに自分の密輸の罪を妻に着せ妻を刑務所へ送つたさいふ惡辣な男である

讀者優待映畫會

映畫　「バード少將南極探險」八卷
　日活作品「鬼鹿毛若衆」十一卷
會期　十一月廿一日から晝夜二回
會場　磐城町大日活にて
會費　階上七十錢　階下五十錢
後援　滿洲日報社

營口商業實習所生が
商品卸賣會開催
來る廿二日から滿日講堂で

滿蒙における職業開發の第一線に立つ新時代の職業從事員を養成してゐる營口商業實習所では實習生の旅大見學をかねて行商實習を行ふため來る廿二、三兩日間本社講堂において商品卸賣會を催すが、これら實習生は支那の奧村從地行商に耐ふる準備のため常にあらゆる困窮缺乏を以て日常生活の規範さし學習の旁ら行商露店を行ひ、管理と實習さを兼ねて新き職業戰線の鬪士たらんと努力してゐる人々で、當日卸賣される商品の主なるものは左記の如くであるが、いづれも市價より低廉であるさ

東三省名家書幅、▲支那名産陳列　紫檀細工品（机鏡臺其他）廣東產翡翠、毛皮▲毛布、ロシヤ毛布（最高十三圓）子供毛布（最高三圓半）▲雜貨、季節向雜貨文房具、玩具、世帶道具

兼て修築中の
エイ・ワンは新裝を凝し本日開店致しました
常盤橋
酒場エイ・ワン

ドロン酌婦
自廢の願出
保安係に頑張る

また自廢酌婦が現はれた——市內逢坂町菊水樓抱酌婦福丸こと松田イマ（二八）は去る十六日以來無斷家出し樓主は血眼になつて捜査中であつたが、二十日午前十時福丸は突如大連署保安係に出頭し「稼業が嫌になつたから廢業させて下さい」と願出た、同署では最近廢業なる自廢事件に手を燒きこん〳〵その不心得を諭し歸樓を促してゐるが死んでも歸くのは嫌だと保安係に頑張つてゐる

煙突上の怪物
耐空既に百時間
警察引下ろしに腐心
食糧供給協議中の爭議團員
六十餘名檢束さる

【川崎二十日發電通】耐空既に百時間……依然煙突上の怪物は食糧不足にも屈せず元氣を裝ふてゐるが、一方警察では如何にしてこれを引下すかに腐心しつつあり、その手段さして
一、爭議團に下降勸告をさせる
二、足場を組んで無理に引下ろす
等の方法を考慮してゐる、なほ煙突上の怪物は山田と傳へられてゐたがこれは假名で極東聯合會員勞働組合の田邊潔（二八）といひ一昨年迄東京市電の信號手を勤めてゐたが昨年三月の爭議の際解雇された男と判明した、爭議團側では食糧供給は人道問題であるとて爭議本部で協議中川崎署員に六十餘名突如檢束され此報に接し勞働總本部より驅付けた上村弁護士ほか數名も午後八時ごろ川崎署に檢束された

對陣實に二ケ月
東洋モス爭議解決
小林官房主事斡旋
けふ正式に調印す

【東京二十日發電通】爭議開始以來二月その間幾度か流血の慘事まで惹き起した東洋モスリン龜井戶工場の爭議は、十九日警視廳の小林官房主事が勞資雙方の間に立つて種々斡旋した結果、午後六時に至り雙方七ケ條を交換して漸く圓滿解決することになつた、解決條件は解雇者百三十七名の復職を許さぬ代り會社は爭議團に對し退職規定に依る金額支給のほか金一封（二萬五千圓）を贈るといふので二十日雙方改めて正式調印をなし爭議團では午後六時より大會を開き解團式を擧げるはずである

不景氣を種の
銀行や會社荒し
懲役三年を求刑さる

不景氣な種に銀行や會社を荒し廻つた安東縣市場通り入丁目自動車販賣業久瀨賞（三〇）に係る公判は廿日午前十時大連地方法院刑事部長かゝりで開廷
被告は昭和三年八月安東實業銀行より當時貸出した受けてゐた債務約三萬九千圓を二萬圓限度に整理するやう銀行から要求されたを奇貨とし、鴨綠江製紙株式會社ほか數軒の事業會社を詐き公務文書、私印章、私文書、有價證券なざ僞造行使し、約四萬圓に上る詐欺を働いて實損及び鴨綠江製紙外數軒に實損を與へ信用毀損、業務妨害を行つたものである
立會檢察官（高井）は懲役三年を求刑したが判決言渡は來る四日

スター打明け話

現代一流映畫俳優のトテモ面白い打明け話が講談倶樂部十二月號に出てゐるが大變な評判である

敦賀丸安東で
坐礁

廿日入港の長山丸船長の語るさころによると大連安東間不定期船敦賀丸（船長大家政信氏）は鴨綠江口西中洲に坐礁してゐたさ、なほ同船には乘客も載されてゐたが當地にはその後の情報は入つてゐない

尾崎署長
危篤のまゝ
官舍に移る

昏睡狀態にあつた尾崎大連署長の容體は戶谷主治醫の最後の酸素吸入も効なく廿日午前一時五十分遂に絕望に陷り、喜久野夫人、令息令嬢及び署員一同に護られ危篤のまゝ播磨町官舍に運ばれた
氏は明治六年高知縣に生れ三十六年同縣巡查を振り出しに刻苦勉勵職務に盡し僅か六年後の四十二年警部に昇進、縣下須崎署長を初め各地署長に歷任し、縣警察部保安課長、巡查教習所長の要職を經、大正八年十月關東廳民政署警務主任に轉任し大正十一年八月警視に昇進と同時に營口署長に命ぜられ、昭和四年十二月安東署長から大連署長に轉任した人で滿洲警察界に畢竟するところ偉大なるものがある、なほ氏は稀れに見る人格者として知られ任地至るところで下たよく愛し氏を慕ふこと慈父の如く極めて人情味に富んだ人であつた、享年五十八才、家庭には喜久野夫人との間に六男二女がある

濱口首相の
容體
經過頗る順調

【東京廿日發電通】濱口首相廿日午前八時の容體左の如し
體溫三十七度三分、脈搏八十九呼吸十七
右につき鹽田博士は語る
今朝は午前六時ころ目をさまされ顏を洗はれたりして大變御氣分もよいやうです、重湯をおいしがられたので眞鍋主治醫は少し多量ですが三十五程差上げました、その後は少し眠られたやうです、昨日など尿が九百九十瓦あつたが、これは尿の量さしては充分で經過は非常に順調です

農村の社會主義化

【ハルビン二十日發電通】全國レーニン主義農村經濟學士院擴大會議は「農業の社會主義化」「貧窮」「農民」等の諸新聞社と協力して全國的農村經濟の視察團體を組織する事を決議したが、右は農村の加速度的社會主義化を圖るためであるさ

長春地方の
氣溫昇る

【長春二十日發電通】結氷期に入り最低氣溫零下十六度五分邊を上下してゐたところ十八日頃に暖かくなり十九日夜半より雨降り出し氣溫は氷點を上り六度七分を示し二十日に至るも雨歇みます、近年稀なる天候に迷信深い支那人は色々な噂を生んでゐる

全米男子水泳大會

【ホノルル十八日發電通】ハワイエー、エー、ユーでは明年全米男子水泳大會をホノルルに於て開催すべく奔走中であつたが本日正式に右水泳大會は來年夏擧行する事に決定した

大連一中武道大會

大連第一中學校學友會では來る廿二日午前九時から同校演武場に於て第十三回武道大會を開催するが校友父兄その他多數來觀を希望するさ

山東物に魁て
地物の白菜
さかんにお目見得
大豐作で去年の半値以下

◆…十二月初旬、千貫餘の山東白菜を滿載した戎克船が軸を並べて十二、三艘、ロシヤ町海岸に艫もすれ〳〵に入つて來る情景は大連師走の風物詩である、盛んな時は一日に一萬貫の山東白菜が露西亞町海岸に山積される、

昨年は白菜が高くて卸賣りで一貫目三十錢を下らず市場事務所でも嘆いてゐたものだが、本年は山東白菜が來るから未だお目見得せぬ間に地物の滿洲白菜が大豐作でこのごろ毎日七、八百貫づゝ朝六時ころ信濃町卸賣市場の空地に持込まれ
◆…また値段がべら棒に安くて一貫目八錢前後で取引されるのだから小賣値が十二、三錢で昨年の半値にも及ばない大安賣だ、これに山東白菜が大口にどかどかと這入つて來れば本年は昨年の三分の一といふ安値の白菜が食べられやうといふもの、なほいま紀州みかんが盛んで便船毎に五千箱から入つて來るが、特等物が一箱一圓九十錢から下等一圓三十錢で卸され、小賣相場は二圓六十錢、これまた昨年より二割方安い

侠艶一代男 (119)

米田華紅 作　伊藤幾久藏 畫

江戸の華（二）

「そりや、いけませんや」
か組の纏持清吉が頭を横に振つて、づんと猿臂を延ばし、
「御免下せえ！」と、ぐつと加州の印の心棒を掴んで、手元へ引寄せやうとし「どうか妻木の旦那！あつしが加州金澤で受けた大恩の萬分の一、せめて此の世の別れに返さして下せえまし。お願ひでございます」
「詰らぬ義理立てを致さずに、お前こそ少しも早く、危難から遁れろ！さア屋根上から飛び下りろ！最早やとしてゐる場合でない。その纏は俺が乾度、土藏が焼け落ちるまで、突立て、持つてゐてやる。こちらへ渡せ」
加賀鳶の鐵太郎も、またか組の纏をおのれの手元へ掴んで、引き寄せやうとした。

「妻木の旦那！お願ひですから、こちらか下りて下せえ！」
「お前こそ下りろ！」
兩人は、殆ど土藏の八分が焼け崩れ、吹きあげる火焔の舌、黒煙りが濛々と立ちこめ、咫尺も辨ぜない苦しい生死の境、危険が目の前に迫つてゐるのに、互に助けてやらうと、切ない義理を争つてゐた。
これを下から見てゐると、か組と加賀鳶との纏持が、四つに潰つて、纏の心棒を掴み、互に争つてゐるやうに思はれた。助け合ふための争ひでなく、消し口を争ふとしか考へられなかつた。
「ちえッ！哥貫清吉哥ィ！憎ねえ眞似をしれえで、早く下りてきてくれよ！妻木の旦那も大人氣ねえ、兩人とも下りてきてくれよ」
龍吐水持の金次一人が、たゞハラ／＼と心配しては、叫んで居つた。
「加賀鳶やれッ！」
「鐵太郎！町方火消に負を取るなか組の野郎を蹴落してしまへ！」
「何ふもんか！加賀鳶を叩き殺せ火中へ突き轉がせ！」
今までは、互に組うちで、兩人の纏をそれ／＼に築してゐた一同が、屋根上で争ふてゐるを、窓際

ひたして、急に日頃仲のよくないか組と加賀鳶だけに、負けず劣らずの悪口を叩きつけ合ひ、屋根上の争ひに一層の輪をかけた大喧嘩が、火の粉が雨と降る地上でも、こゝかしこで繰返された。
悪口を振冠つて渡り合ふのがあるかと思へば、梯子を振廻し、手鍵を投げつける、龍吐水から迸り出る水は燃え旺る火を消さないで、喧嘩の道具に使はれて居つた。
殴り合ひ、打ち合ひ、組みつほぐれつ、泥濘の中を重なり合つて争ふてゐるのもあつた。
西の烈風に煽られる火炎と、むく／＼と捲き起る黒煙の下で、入り亂れ、互に阿修羅のやうに闘つてゐた。
火の手は刻々に猛威を振つて、島屋太物店の母屋が梁と一緒に、凄じい物音を立てゝ、崩れ折れて

行つた。
土藏の三方は殆ど火に取圍まれ屋根の一角がパチ／＼といふ怪しい響きと共に、瓦がバラ／＼と大地へ木の葉の如く散つた。
加賀鳶のの妻木鐵太郎も死を覺悟してゐた。
組の纏持清吉も同じ考へを抱いてゐる。がなほも兩人は、互に火に煽られ、煙りに捲かれがちの苦痛の中で、聲を励まし
「清吉！下りろ！お前は俺の云ふことが聴かれないのか？」
「妻木さん。あんたこそ、どうかあつしが男の意地を立させて下せえ」
互に負けず劣らず、死を賭けて争ふてゐる。
土藏の屋根がまたがら／＼と焼け落ちた。
その時、葦毛の馬に跨り、火事頭巾に金の鍬形打つた前立、打つ割き羽織、馬上提灯を腰に下げた老武士、さッ、さッ、さッ……と蹄の音高く、か組と加賀鳶の争ふてゐる所へ、蹴散らすやうに乗り入れて大音聲。
「控えろ！ここを何處と心得居る？」
「はッ、はッ……」と、西に、東に
闘争の修羅の庭を斬開いて廻つた

キネマと演藝

愈明晩から 畸面座 第一回試演會

第一回試演會を明日にひかえた畸面座に於ては、舞臺裝置、照明等総ての準備を完了し、出演者も今夜簡單なる稽古だけをして休養する等、唯開會を待つのみとなつたが、とにかくにも滿洲に於ける小劇場運動の最尖端であることを以て自ら任ずる同座の事ではあり、又殊に第一回目の試演會で舞臺裝置、照明等にも非常な苦心をなしたとの事で、同座開演のあかつきには必ずや好評を博す事と思はれる、尚開演は二十一、二の兩日とも午後七時よりで、會場滿日講堂へは滿日本社東側（社員倶樂部側）の入口より出入されたく、なるべく履物は靴、又は草履を用ひられたいとの事である

鬼鹿毛若衆　池田監督原作脚色監督澤田清梅村蓉子主演の日活時代劇特作品十一卷【廿一日から大日活上映】

興味百パーセントの 映畫『南極探險』 日活時代劇『鬼鹿毛若衆』と 明日から大日活上映

本社後援の大日活における讀者優待映畫會は愈々明廿一日より開催されるが、上映々畫は實寫映畫の最高峰として久しく待望されてゐたパラマウント社特作品「バード少將南極探險」及び日活の弗桓である池田富保監督が「大忠臣藏」完成後正に畢生の意氣を以て製作した平井權八を材題とした「鬼鹿毛若衆」が果然映畫ファンの人氣を煽つてゐる殊に「バード少將南極探險」は興味百パーセントの音響版を以て映畫に最善の努力を振つてゐるから上映の曉は未曾有の名映畫として絶讃されるであらうまた「鬼鹿毛若衆」は池田富保監督獨特の手法を以て大衆的興味を盛り日活の美男俳優澤田清の平井權八と名花梅村蓉子の小紫のコンビネーションは期待さるべく讀者は本紙刷込の優待割引券を持参されたい、尚大日活にては開館一周年記念に當るので毎日百名づゝ記念タオルを贈呈すると

永井郁子女史の 邦語獨唱會 廿二日夜協和會館で

世界のあらゆる佳き歌をわれらの言葉「日本語」もて歌はしめよ、「日本」のために、と男々しい決心のもとに全洋樂家に挑戰するとともにジャズ音樂や童謠風聲樂を否定して凡ゆる優れた外國名歌曲を所謂邦譯歌詞として大衆化に努めつゝあるソプラノ歌手永井郁子女史が來る二十二日午後七時半から協和會館に於て滿鐵音樂會主催の下に獨唱會を催すが、當夜のプログラムは左の如くで會費は一圓五十錢（學生半額）である（寫眞は永井郁子女史）

一、ピアノ獨奏藤井光子孃、夜曲（ノクターン）ショパン作曲、前奏曲（プレリユード）メンデルスゾーン作曲
一、ベートウベン三曲1いとしきジヨニイイギリス古謠、2われ御身を愛す堀内敬三譯詞、3神のみゐづ近藤朔風譯詞
一、シユーベルト三曲、4子守唄クラウヂス原詩近藤朔風譯詞、5鮎シユバルト原詩石倉小三郎譯詩、6野ばらゲーテ原詩堀内敬三譯詞―（休憩）―
一、各國名曲八種（日）さくら／＼日本古詞（露）雁の叫びヴオルガの曳船唄旗野十一郎作詞（獨）折ればよかつたブラームス作曲高野辰之作詞（英）故郷の廢家ヘース作曲大童球溪作詞（米）オルドブラック・ジヨウフオスター作曲牛山充譯詞（伊）サンタ・ルチヤナポリ民謠堀内敬三譯詞（佛）悲歌マスネー作曲二見孝平譯詞（拉）アベ・マリヤバッハ作曲グノー編曲―（休憩）―
一、新箏歌謠曲、紅そうび小林愛雄作歌宮城道雄作曲、せきれい北原白秋作歌宮城道雄作曲、初便り岸本篤夫作歌宮城道雄作曲―（休憩）―
一、浄瑠璃歌謠曲（永井郁子案）一義太夫「阿波鳴門」中の巡禮歌花山法皇御歌、二「卅三間堂」中の木遣音頭、三「朝顔日記」中の朝顔の歌熊澤蕃山作歌（以上）ピアノ伴奏藤井光子孃、箏伴奏福永大勾當、木次初榮孃、尺八助奏、草﨑圭山氏、三絃伴奏竹本旭勝師

劇話

大檢温習會は愈々廿二日に迫つたが、きのふ舞臺稽古を映畫に撮影▲早速大連劇場でクランクを開始したがカメラマンは成田氏とのこと▲畸面座も第一回試演會を明晩に控へ昨夜深更まで同人總出で熱心な舞臺稽古をしたが、一方切符も景氣よく賣れてゐる▲協和會館では映畫會に次いで永井郁子女史の邦語獨唱會と各方面で催し物がつゞきお客の方が忙しい

ラヂオ

大連 JQAK 十一月廿一日午後七時
▲ラヂオ體操
▲兒童科學講座「空の色」大連第一高等女學校田中太郎
▲ピアノ聯彈「行進曲」大連音樂學校選科近藤文子、浦田久代
▲清元「(?)鳥」(上)浄瑠璃田中牧水 三味線高橋夫人
▲俗謠「安來節其の他」梅乃家萬龍 正木つれ
▲支那劇「吊金龜」遼東倶樂部々員
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

御斷り　紙面の都合により「本日哈市のキネマ音樂」休載します

南極探險映畫會 讀者優待割引券 (この券持参者に限り大日活階上七十錢階下五十錢) 後援 滿洲日報社

滿洲日報

婦人世界 十二月號

斷然若き女性の眼と心臓とを捉へた評判の新編輯

◎子女の教育を夫に誓った米國婦人……新渡戸博士

◎怠け者退治をやった獨逸婦人……池田林儀

◎新婚夫婦が我儘の出る頃（貴族院議員 根津嘉一郎）

◎私の母の話（林銑十郎）

◎煙草の朝日二本で米一合（經濟學博士 太田正孝）

◎不良兒はどうして出來る（陸軍中將 櫻本勝太郎）

◎女優になった頃の涙の思ひ出（森律子）

◎十一ヶ村歡喜の生活（宮田修）

◎婦人の有利な新職業

愛の金剛力

全世界の愛人が涙をもって讀みたる

ルマニア王カロル陛下の愛人ルペスク孃の戀愛手記

題して「愛の金剛力」といふ――父母を捨て友を捨て、國を追はれて飢ゆる憂ひ、軋轢の主に生きる愛の力！全世界の男女を涙潸然と泣かしめたルマニア王カロル陛下と戀の女王ルペスク孃の戀愛秘記は日本に始めて發表された！空前の大讀物。

年末を景氣よく 笑ふ・落語集

◎年の市……蝶花樓馬樂
◎狂歌家主……柳家小さん
◎穴どろ……三遊亭圓生
◎忘年會……三遊亭小圓朝
◎布引……桂文治
◎餅つき……三遊亭金馬

モダン化粧心得帖

◎金の貯る人相と貯らぬ人相……小西久遠

◎誰でも美人になれる鼻の整形手術……西端驥一

◎中耳炎と其餘病を切らずに癒す法……醫學博士

◎神經痛の家庭的療法

◎婦人相手の詐欺の色々

◎殘り毛糸利用法

◎五六歳男女兒毛糸編物

おいしくて暖かくて手輕な 鍋料理三十種

◎天ぷらを上手に揚げる秘訣

◎通學用お辨當獻立

◎白菜と大根漬のこつ

小說
・長篇小說・山の花嫁……三宅やす子
・長篇小說・女性鐵則……貴司山治
・長篇小說・山の娘……大佛次郎
・長篇小說・花の十字路……佐藤紅綠

一冊 五十錢

實業之日本社

婦人世界主催 全國女學校 女流美術展 圖畫展グラフ 特別大附錄 新聞四面大

滿日社印刷所 印刷一般

最新刊・大好評

改訂最新 滿蒙地圖

滿鐵調査課編

國本確立時局救濟共濟富鐵圖賞論

發賣所 大連市伊紀町一九 中日文化協會

昭和六年

鐵道日記

保線現業日記
機械日記
土木建築日記
電氣日記
ビジネスダイアリー

懸賞千五百圓

鐵道時報局

資本金壹千貳百萬圓

株式會社 正隆銀行

大連市大山通十一番地

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億壹千參百五拾萬圓
本店 横濱市

横濱正金銀行 大連支店

大連市大山通

新コンドル

無電池式ラジオ受信機

好評絶大

中央放送局懸賞壹等當選品

内地放送聽取自在

電氣器具

人は信用 電氣は利用

月賦提供御申込次第型録進呈

南滿洲電氣株式會社

近藤病院

内科・小兒科・外科・花柳病・X光線科

產婦人科 岩男醫院

度量衡

度量衡器製作 測量製圖器 理化學用品 修理 販賣

大連市

水上洋行

トバタ

船舶用發動機

三馬力半より拾五馬力迄各種

大連市

品定指鐵滿

產 トライトベスト 國

防水塗料 アスハルト入絶縁石

絶對保證

陸屋根地下室防水、雨漏止 金屬屋根防水、防銹、耐酸 絶緣、塗料

施工簡易、品質優良、値段低廉、漏水防止の最適品なり是非御採用を乞ふ

滿洲總代理店 大連市伊勢町五五

合資會社 矢野元商店

亞鉛引平板

亞鉛引浪板

地球獅子牌

品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

營業課目

本店 大連市監部通四十九番地

株式會社 大信洋行

最新刊

滿洲書堂書籍部

最新刊

大阪屋號書店

只一杯を……
只うまく……
召しませ！
自づと達者になるのです
只忘れてならぬ一と事は
一日二回を忘れぬことです！

びみ じよう ぶどう酒

赤玉ポートワイン

文藝

レヴユウを語る
四肢の發達した若い踊り子
（二）
酒井眞人

レヴユーの女優は、何よりも先づ西洋の踊りを踊らなければならぬのである。いや、踊れるだけではまだ及第でなく、舞臺に立つて歌が唄へなければならぬのだ。踊りが踊れて、歌が唄へて、芝居も出來なければならぬさすれば——そんな重寶な女優は、見渡してもそこいらには中々ゐないのである。で、四肢の發達した若い踊り子を見つけることが、先づ第一の急務なのだ。

數ケ月前、帝劇の樂屋で、松竹樂劇部が新たにレヴユー專門の女優を募集して、試驗をしたところ十五、六歳から十八、九歳まで百二十餘名の未來のプリマドンナが集まつた。聲や顏やポーズから、特に寶物の脚に念入りな檢査が加へられた末、三十名が合格して、以來帝劇の別館で、毎日三時間平均に練習をしてゐるが、選ばれた少女達丈けあつて、彼女達の脚は屈託もなく伸び伸びさしてゐる、生育時の今、身體をレヴユーに馴らしてたゝき上げれば、更にスッキリと美しく輝きを帶びて來ることだらう。

この帝劇の別館での訓練は、東京會館の裏の煉瓦道を歩けば直それと知られる程、運動シャツ一枚になつて、既に例の鉢卷をやり、ピアノが鳴り始めると、ヒタヒタと床に脚の踏む音を響かせながら窓から窓へと列をつくつて基本舞踊の練習をやつてゐるのである。そして炎々たる暑中にさへ、いつも同じ蘇隊、袖なしシャツをビッショリ汗に濡らせて、何か時々喚聲をあげながら猛練習を積んでゐるのを目擊して、筆者は始めてそれと知らず、そこの三階の窓に向いて何事かと佇立した位である……

これを見ても分ることだが、レヴユーのスターを養成するに、最も重要なことは、團體的訓練である。レヴユーの基本をなすものが女の體格であることは分つてゐるが、この體格から來る力と美で一家をなす天才の出現などは、到底現在の狀態では望めぬことなので健康な、元氣に充ち溢れた娘達の全體の調和を先づ考へることが必要だ。

大阪の松竹座では、五六年程前から、樂劇部を創設して若い踊り子を養成し始め、着々として、本格的レヴユー目指して精進してゐた。もと／＼この松竹樂劇部は、寶塚の少女歌劇に對抗する意味でつくられたものなのだが、いつか公然と對立の形になり、しかも公演機關に於ては、大松竹を背景にして絕對大衆的舞臺を持つてゐるので、今日ではレヴユーで僅に一歩を先んじてゐるかの感があるのだ。

この松竹座の樂劇部にゐる女優達は、何れもまだ若い少女ばかりであるが、それ丈に本當のものをつくるには却つて好都合で、彼女等は一生懸命で終日稽古に餘念がないのである。何といつても……だけに、大阪の樂劇部は本家……り、千早晶子、浦波須磨子、……慶子、香椎園子……と映畫の……取られてゐても、飛鳥明子あ……藤代君江あり、有望なスター……だまだ澤山にゐるのである。

飛行士（二二）
ヴ・イテイン作　浦路觀譯

チャンツエフは今にも蹈躇しさうな薄氣味惡さで注意深く歩いた。そんなに氷が雪に包まれて氣味惡い色をしてゐたのである、そしてとう／＼斷崖まで來てしまつた、それは盡であつた、はるか下方には雲が白く閉じ込めてゐたが今自分達がぐる／＼廻りをした方を見ると雲がきれて薄暗くなつてゐる、雪の爲めに雲が追ひ散らされてゐるらしい、チャンツエフはこの氷にとざされた山の一方の傾斜面をのぞいて見た、そして始めて……

何處にも出口はないなアと思つた血壓は波打つてゐた、茲に立つてゐるのさへ氣味惡かつた、それはこのパイロットの手には詮がないから

チャンツエフは他の一方はどうだらうと右側の岩の所に來て見た彼はブツ／＼言ひ乍ら相變らず氣味惡さうにゆつくりと岩の間をゆけた、彼は事實山に登つたり山を歩いたりするのは嫌ひな男であるアルピニストはよく頂上の黎明とか廣大なる地平線とか光氣とか太陽とか空氣とかを恍惚たる氣分で……るがそんなものは彼にとつては飛行中や又昇降の數分間に幾度となく味ふものだつた岩で圍まれたこの小天地の外側は全く人の歩けるやうな場所はないことが解つた、チャンは一日中、この岩の下に……つてゐればならなかつた、方は斷崖となり下方は雲に……この平地が彼等にとつて唯……單調な夢のやうな世界だつ……夕方になつてから雲が……た、そしてこの氷のテラス……雲に蔽はれてしまつた、不……方を見ると夕陽があか／＼……てゐた——こちらが西だな……チャンツエフは思つた

そんな事をエルティシエ……さうと思つて彼は戻つて來……途中で彼は（腹がへつたな……思つた。エルティシエフが……ユニフオームのポケットに……

探偵小説
D市の暗殺事件（三）
瀧・銑三郎

「犯人は藤澤でしたよ。此の事件は案外手近な所に犯人が居るかも知れないと云はれた貴方の御考へは矢張り當つて居ましたよ、花井さん」

此の言葉は私達を驚かすに充分であつた。此の事件の犯人が此んなに早く、又此んなに意外な所から出て來やうとは、當の花井氏すら豫想して居なかつた事であつたから……

私達がアッ氣に取られてゐると先程門口に見た令孃が突然、

「いいえ、異ひます。此の人が親王を殺したんぢやありません、他の人が殺したのです！」

と叫び乍ら飛び出して來た。

此れも亦私達を驚かすに充分であつたが、案外驚かないのが、警官達で

「こまりますな、お孃さん、此の青年を連れて行くのは私達が勝手にするのではなくて、日本警察の名の下にする事なのです。いづれ……

た。そして默つて其の場……わけにもゆかず、同じや……を引き立てゝ行く警官達……てゐると、啜泣き沈んで……とばかり思つてゐた其の……つか／＼と私達の側へ近……て、案外しつかりした聲で……「貴郎方は何人で御座い……

お孃さんのお話も、參考人として伺はなければならぬ事だらうとは思ひますが、今晩はどうか私達の仕事の邪魔をしないで下さい」

ハトマメの世界
島崎恭爾

悲しき奏樂が聞えてくる古きフィルムを映寫……見る、それは私の葬列の……思える庭の無花果樹への……水蒸氣の發酵する五月の……變形した私の腕にはどう……もできない憂鬱である。ハトマメの窓の錠前は……かれない、この秘密の……少女への憧憬も。いたづらに變形した此の……あゝ奏樂が終えた、私の……

大連のある町
甲斐巳八郎

「合萠」十一月例會詠草（下）
滿洲短歌會

大連詩書俱樂部
——詩集國際都市——（二）
城小碓

中國文壇の近狀（六）
大内隆雄

一九二九年總觀

一九二九年になると、中國文壇は顯著に二つの傾向を現はして來た、その一はブル文壇が前年より更に動搖を示したこと、その二はプロ文壇が一層の「安定」を形造つたことである。

プロ文學は、環境の壓迫のために形式的には積極的な發展の跡は見られないにしても、その勢力は各方面に延ばされたのであつた。そしてそれは從來のプロ文學の陣營へも影響を與へずにはゐなかつた。ブル文學雜誌と見られるものを見ても、そこにはプロ文學に關する評論があり、又そうした創作も飜譯、紹介もある。

ブル雜誌の主なるもの　舉ぐれば、魯迅の「奔流」郁達夫編の「大衆文藝」それから鄭振鐸編輯の「小說月報」であらう。この三種の雜誌にどういふ現象が見られたか？

「奔流」は第四號を出して止んだ「大衆文藝」の郁達夫も第六號に至つて退いた「小說月報」も……の「滅亡」茅盾の「虹」を……時流に相應じたのであつた。「奔流」でも海外のプロ作品……譯紹介を載せて、魯迅の……理論」を載せたのが注意に……雜誌がある「新月」は胡適……それから「新月」「金屋」……この期間に於いては後退し……換を示したのであつた。郁……くらゐで、文學的には特記……ものがなかつた「金屋」ま……派に時代性無しと言ふが如……ル文學者すら承認しない……せたにとゞまる。

プロ陣營を見ると、定……としては、「創造月刊」、……個人による「新流月報」……

肺結核を怖れて

自家治療法の出現

從來の外科手術

自ら廢人となる

好きな酒を飲みながら萬策盡きた難症が

博士級の痔藥と確信

新刊の栞

◆痔疾の研究と自宅治療法（附治病實驗例集）

開原

霧社事件に小學生の同情金

お小遣ひを集めて

開原小學校兒童は臺灣に勃發せる霧社事件にいたく同情し去る十二日の自治會に於て同情金募集を決議し各自お小遣ひの貯へを應募し金十四圓八十錢を集め又二年生以上各學年兒童の可愛らしい眞心の籠つた手紙を添へ自治會總代から校長の手元に差出したので先生達も夫々醵金し金二十圓に贈呈依頼狀を添へ埔里警察署長宛送金した

首相に見舞電

濱口首相の遭難に對し川崎地方事務所長は在住民一同を代表して十八日左記見舞の電報を發した

濱口首相御大厄の報に接し驚愕措く處を知らず御全快を神明に祈る在留民一同を代表し謹みて御見舞申上ぐ

永井郁子女史

開原青年團主催の永井郁子女史獨唱會は既報の通り十八日午後七時より公會堂に於て開演九時過ぎ閉會に臨み聽衆も共に君ケ代を合唱し盛會裡に閉會した、同女史は十九日第十二列車にて遼陽に向つた

モーターサイレン竣工 今日から鳴響く

午前十一時五十九分から 午砲は廿日限り廢止

開原消防隊において過般來工事中であつたモーターサイレンが竣工したので二十一日より正午に市内一圓に鳴り響くこととなつた、これがため從來地方事務所において打ち揚げて居た午砲は二十日限り廢せらるゝこととなつた、尚モーターサイレンの時報は左の通りである

一、午報午前十一時五十九分より正午迄一分間

一、火災其の他の非常時並に消防演習三ツづゝ三連續

令旨奉戴記念

▲乃木町古賀愛君(下關重砲兵大隊)▲大津町奥石久雄君(未定)▲佐倉町森本長男君(平壤航空第六聯隊)

の六名にて市役所よりは右六名に對しお祝として萬年筆を贈呈せるが二十一日午後一時三十分より市役所において祈願式を行ふと

來る二十二日旅順第一小學校講堂に於て擧行される青年訓練所令旨奉戴記念式次第は目下考究中なるも大體に於ては午後七時開會、御下賜の所旅樹立式を行ひたる後令旨奉讀遙拜を行ひ過半上京御還啓の光榮に浴し歸旅せる木村賴夫氏の報告ありて講演者には三宅參謀長か又は久保田海軍駐在武官を煩すべく交渉中であると

村岡牧師講演

滿鐵勞務課にては村岡菊三郎牧師を聘し沿線各地巡講中なるが當開催することゝなつたが時刻會場未定である、因に同氏は千葉縣感化學院長として異常兒の感化訓育に盡り後渡米したが州サクラメントに在りて牧師として活動して以來十二年に及び社會事業に盡力した人である

旅順市參事會

市營住宅貸下規程及び宿舍料給與に關する旅順市參事會續會は十九日午後六時の豫定で會費は未定

大森理事巡視

滿鐵地方部長大森理事は十九日午後一時五十四分着列車にて來原し官民有志の出迎へを受け驛より直に自動車にて開原神社に參拜、守備隊、小學校を訪問の上地方事務所會議室に於て午後二時三十分より地方部關係諸員に一場の訓示をなし警察署、取引所、東永茂糧棧、俱樂部、圖書館等を訪問視察の上二十日午前八時五十六分發列車にて四平街へ向け出發した、尚同理事は新任披露の爲め官民有志を午後六時二葉に招じ披露宴を催した

石原參謀視察

關東軍司令部石原參謀は開原守備隊移駐情況視察の爲め十九日第十七列車にて來開し四日第二十二列車にて南行

旅順

新入營兵の祈願式

廿一日に行ふ

來る十二月入營すべき旅順よりの壯丁は

▲警察署井原半三君(第十二師團步兵第四六聯隊大村)▲明治町濱田豐君(同上)▲元寶町永田正君(奉天獨立守備步兵第二大隊)

鐵嶺

令旨記念日に模範青年を表彰

あす神社に於て行ふ

明二十二日は聖上陛下が未だ東宮に在はせし大正九年日本全國青年に優渥なる令旨を御下賜相成つた記念日であり殊に本年は滿十周年に相當するを以て關東廳及滿鐵では全滿各地において記念式を催し特に各地で一名宛の代表模範青年表彰式を擧ぐべく通知に接し鐵嶺では地方事務所が主となつて目下各機關に對し模範青年の推薦を求めてゐるが各方面から推薦された模範青年に對し更に審査の上一名を選拔する筈表彰者には賞牌が贈られる由、表彰式並に記念式は明二十二日神社に於て行ふ豫定であるが本日中に確定の筈

大森部長

各所を視察

大森地方部長は鶴野課長を隨へ十九日朝八時十二分着列車にて來鐵し神社參拜後小憩の暇もなく商工會議所から領事館民會事務所縣公署龍首山普通學校日語學堂小學校等を歷訪巡視し正午より高安に在鐵有力者數十名を招待新任の挨拶

今日の案內(廿一日)

◇自轉車の車體檢査 午前八時より午後三時まで警察署構內に於て施行す所有者は自轉車携行臨時檢査を受くべしと

◇滿鐵クラブの慰安活動 午後七時より滿俱に於て開催入場料普通大人三十錢小人五錢クラブ員は大人十錢

◇本願寺の報恩講 居留地東本願寺では、日から四日間宗祖親鸞聖人の報恩講を執行

石碑館事及公安局長謝辭を述べ日支代表石碑館事及公安局長謝辭を述べて宴午後一時十八分發列車にて開原に向つた

鳳凰城

家庭慰安映畫

第十六回社員家庭慰安巡回活動寫眞が十八日十六時より、當驛待合所に於て開催された、冬枯れの今日此の頃山間僻在住者の神經に、何等の刺戟のない折柄とて、此の巡回活動寫眞は心から喜ばれた、映畫プログラム中最も歡迎されたものは、時代劇の右門捕物帖と現代劇の摩天樓であつた

法院便り

十九日旅順高等法院覆審部刑事部にては▲銃砲火藥取締規則違犯事件判決懲役六月の肥後出來助に對しては懲役三月となり▲竊盜犯にて原審二年六月の森田憲太に對しては一年六月▲詐欺犯原審にて懲役一年の永井豐作に對しては八月の懲役云渡しがあつた

傳染病發生

▲金比羅町 製窯業小林治作二女スサ(八)十九日猩紅熱と診斷さる

▲療病院內 附添婦日高かれ(六四)腸チブス感染す

中村家の不幸

去る十三日腸チブスにて死去せる双良驛日本精業會社員故中村藤次郎氏(四)の遺族はその後大津町に移し亡父の冥福を祈つてゐたところ數日前長男の英夫君(一四)もまた腸チブスにて療病院に收容中十八日遂に死亡した三女の光枝(四)は猶病床にあり姉のコサエ(一二)ヨ子(一〇)母親の三名は淚の日を過ごしてゐる

市中の噂

關東廳旅順醫院の醫首地震は大分餘震が長いらしく未だに終熄に至らない▲數日前も一女性が出勤して見ると昨日迄仕事してゐた自分の机に見知らぬ一青年が懸命に仕事してゐるのでモジ/\してゐると程なくバッサリ、宣告を受けた▲餘りの突然に呆然として歸宅漸く數日に成つて悲しくなり矣口惜しいわ▲病院の自動車が玄關へピッタリ横付にする爲め出入の病人がやもりのやうに自動車の横、拔けるのに苦心慘憺たる事は病院改革の序に改めたいものゝ一ツ

黃金臺

◇在旅高知縣人有志は近く渡歐すべき安岡檢察官長の送別會を開催する由で會場は青葉日時は二十九日午後六時の豫定で會費は未定

開原

日午後二時より村上、田中、內藤、宮竹(竹中、宮田事故缺席)に市長助役田中庶務等出席協議の結果改造せる原案に對し二三字句の修正を爲し同三時九分閉會せるが本市會は二十四五日頃召集される由

◇關東軍宮崎軍醫部長は奉天、遼陽の衞戍病院査閱のため十九日騎兵頭軍醫正同伴三泊の豫定にて出張した

◇關東廳警務局警務課長、加藤旅順署長、谷同醫務主任は十九日何れも尾崎署長見舞の爲め大連へ

吉林

公安局督察員

いよ/\增俸

吉林省會公安局督察員の俸給增額問題は吳前局長の就任の時より久しく傳へられて居つたが、鄧局長となつて全く立消えの狀態となり以來數ケ月に及んで居りしに今回當局の許可を得て愈々實現した模樣である、夫れに依ると一等督察員は從來の四十元を五十元とし二三等督察員は四十元、三十五元、三十元とし其他勤務員は月俸廿元として十月分に遡はり實施すると

◇當日は市中其他を見物して十七十八日各機關を見物し十九日離吉した、因に一行の行動は次の如し

十六日北山公園、江南公園、江岸市街

十七日省政府、民政廳、財政廳、建設廳、農礦廳、省會公安局

十八日永吉縣政府、日本領事館、第一監獄所、各新聞社、省立大學

馬賊四名逮捕

農夫の密告で

永吉縣岔路河第五公安分局長李憲章は附近の農夫の密告に依り六區界羅圈溝に於て馬賊天王堂(賊名占山)外二名を又岔街にて孫賓、趙禄の二名の何れも逮捕し同時に附近に隱匿せし大銃一挺其他の贓品多數を發見したので十五日共に縣政府に送致して來たと

區長訓練所の卒業試驗

省城新開門外の區長訓練所は昨年開始したが既に第二期生の卒業することゝなり來る二十七日卒業試驗を行ふと

柔道練習開始

吉林武道獎勵會柔道部にては愈々十八日午後六時より滿鐵俱樂部道場に於て練習を開始したが教師は濱田六段にて初心者及小學生等の多數出場を希望して居る

遼陽

中央大學生一行の視察

南京國立中央大學東北政治視察團の來吉は既報の通りであるが一行は省城文和旅館に宿泊し十六日は月曜のため各機關休日なるを以て

小學校講堂であす令旨記念式

模範青年一名を表彰

聖上陛下より遼陽青年への令旨奉戴式記念式は十八日地方事務所長室で警察署長、機關區長、小學校長其の他協議の結果廿二日午後四時から小學校講堂に於て擧行のことに決定したが當日は青年訓練生、實業補習學校、小學校上級生が列席せしむることになつて居るが青訓、實補生徒中表彰するに足るべき模範青年があれば一名を限り滿鐵會社で表彰する意向であると

家庭研究所

滿鐵遼陽社會係所屬の家庭研究所では今春來ミシン部を設け赤字屋洋服店主內田平三郎氏を講師とし十月末迄講習を續け成績良好裡に終了式を擧行し十一月からは峯曲を每週木、金、土の三日間三澤夫人に和洋を月、火、水の三日間渡邊夫人に刺繡は水土の二日間驛の古田峰子女史に生花は每土曜本溪湖の谷口夫人に依囑して講習しつゝあるが各部共講習員が熱心に講習しつゝあると尚ミシン部は本社でも六年度は短期にせず長期講習を認めて吳れたが經費節約のため係の方では專門教師を聘することが出來ぬと惱んで居る

人事

▲三田村源次氏(營口商業實習生指導の爲十九日來遼▲藤井幾氏(同校教諭)同上

白塔だより

滿鐵事務所管內で一名の模範青年を表彰する意嚮の由であるが如何なる青年が選ばれるかだ▲京樂堂の中北君四六時中驅廻つて働いて居るが病には勝てぬと滿鐵醫院の第一病棟に入院中經過極めて良好

▲青年に賜はつた令旨に副ふべく、滿鐵では地方事務所管內で一名の模範青年を表彰する意嚮の由であるが

居殿橋一丁番廿番地の十三である住所は東京市本所

▲藤井幾氏は亞細亞局第一課勤務となり

營口の通信

營口商業實習所の三田村さん歸く▲營口商業實習所の三田村源次氏は實習生の指導に當たる校長も實際商賣は素人ですからと謙遜して居るが紫檀細工は産地が鐵安買手は金票の月給取りが多い爲めか能く賣れたと▲遼陽實習所のトランクと毛皮は評判がよい若林所長決算の値段ですからこれ以上は引かれませんは素人の及ばぬ商賣振り▲公主嶺農業實習所の宗所長も相當苦心して居る殊に保々部長退社後は一層苦心だらうと同情して居る者が多い好漢幸ひに自重せよと申上げて置く

哈爾濱

東鐵を訴ふ

ジーキー氏 退職金を支給せよと

東鐵經濟調査局長として活動したジーキー氏が現東鐵理事エムシャーノフ氏とベルリンに向つた際ジーキー氏は交通人民委員會の一委員に任命されたのを不服で逃走し浦鹽州からハルビンに出で一時大連に滯留し上海に向つたと傳へられたが、ジ氏は一九二四年から二九年まで東鐵に在職したので東支を相手取り退職慰金の支給方を訴訟しハルビンの話題となつてゐる然し東鐵側では既に一萬金留の退職金はモスクワに送金したからモスクワで受領せよとある

濱江雜俎

チチハル管區の支那業員の暴動聯合委員改選あり、代表にクズネツオフ、次席にサイニフスキー氏が任命された

◇

ソウエート全露職業工業製品は昨年に比して四十三萬五千噸の生長をみたと

◇

東支沿線の大豆は東、西部からは主として歐洲仕向けの輸出商がこれを取扱ひ、南部線は殆ど支那商の手により大連に向けられるものであると經濟局の發表である

◇

チチハルの電力供給は東鐵の手を放れて支那側が回收することになつた由で目下東支と支那側が交渉中であると

◇

東鐵の豫算表は露支兩文で發表することに決定した

◇

十二月一日からハルビン、上海間の直通無電を開始する

コルバニー

公報のロシヤ記者がこれはセンセーションのニユスだ哈大洋十元でどうかといふ▲內容はルドウー局との三十三ケ條の報告案で對支驚嚇政策の虎の卷だと▲然しその記事が全部十日程前のものであるとは本人御承知あつてのことらしい▲聞いたザリヤ、ルースコエ子等が冷笑すること▲檀田君が佐藤書留吉はカズロフスキー事件に關係があるとの口吻を漏らしたのでニユースマンはピンと來た▲が、さうした男もゐたやうださ後で訂正▲そして新聞社に取消を申込んだ▲訂正するまへに舌は辷つてゐたのである▲新聞記者といふものはマイクロホンのやうなものである

東記號の缺損

調査を開始

既報當地の巨商東記銀號の貸出停止につき其後探聞する處に依れば同號は約五百萬圓の缺損を來し破產の巳むなき狀態に陷り居るのでその影響は當地の經濟界に及ぼすこと少からずとなし當地の巨商二十餘軒は厚發合に會合し善後策を講じ直に諸帳簿其他につき缺損額の調査を開始した

麥粉の如きは同五十四萬三千袋在庫となり主なる荷主は三井物産を首めとして茂利、永發祥、厚發合、世昌德、永和祥、永茂號、東記、同安等であつて一級品金二圓二十錢二級品一圓八十錢三級品一圓六十錢見當であると

無憂華上映

東亞キネマ社の特作にかゝる映畫「無憂華」は封切以來至る處に好評を博して居るが當地では地方事務所佛教婦人會後援の下に來る二十三日營口座に於て上映する入場料は一圓本願寺の割引券持參者は八十錢である

營口

結氷期の需要品在庫手配

結氷期を目前に控へて居るので各商店は何れも同期間需要の在庫手配に努め略終了したる模樣なるが

電話番號

大タクの

本店	8546	逢阪町支店	5502 6557
中央營業所	5774 3868 8514	若松町支店	4515
南部假營業所	3353 5263	山縣通出張所	7344 8935
西部營業所	9324 9601	星ケ浦出張所	9124の20
		旅順營業所	923

仙遊記

不老不死 (五十二)

竹內克己

淺枝次朗畫

落城

文煥は殷誠を呼ぶ。

殷誠は蠻倉の前に來て中の樣子をきいてゐたので直還入つて來る。兄の文魁は

「オオ……オ……殷誠……お前にも合せる顏がない」

殷誠はきこえないふりをして

「旦那樣、何かご用なんで……」

「ああ、お前は林兄さんの所へいつてれ、私の兄さん夫婦が暫く御厄介になるからよろしくと言つておいで」

殷誠が去ると、兄の文魁は懷から四百餘兩の金を出して、不淨の金だが使つてくれと言ふ。文煥はこされれば兄が氣まづい思ひをするだらうと思つて、それを貰ふたとする嫂も懷から二包の寶珠を出して、つまらないものだが貰つてくれといふ。文煥は戰爭中金は必要だし、今手元にないから貰つたのだが實物は……と斷ると嫂はさめざめと泣く。

「いや嫂さん、私は嫂さんのものだから斷るといふのではないのですよ。嫂さんがそんなにお思ひになるのなら貰つて置きませう。そして妻にやりませう。こんな結構なもの、妻もよろこぶことでせうから……」

嫂は始めてそれで安心するのであつた。臟の太い女も幾度かの受難でそれ程女らしくなつたのである。

しばらくすると林傍の方から二つの轎をさし向けて文魁夫婦を迎へに來た。

文煥は林林芳に禮を言ひ、兄夫婦を送つてから、自分は提督の西の陣營に歸つた。

話しかはつて歸德の孤城には糧みもすくない餘城を保つて居る賊軍の主將師尚詔は、何とかして城を突出しようと考へるのであるが、それも不可能だし、それかといつて現狀を維持することは徒らに座死を待つだけであるし、結局は只現在に縮いた楽尼を恨むだけであつた。

官軍の方では歸德城がどうしても陥城せないのは、賊兵が何れにしても死ぬものなら、頑強に抵抗して城とともに死のうといふ心理からであることを見拔いたので、

告示文をいだし、それを城內に矢文を以て宣傳した。それには逆犯はただ師尚詔の一家だけである。その餘のものは誤つていざなはれたものであるから、今後城を拔けいでて投降するものは良民と見做して之れを許す。

又官兵を導いて城に入れたものはその功を認め奏任四等の官を與へる。

師尚詔を生擒したものは侯に封じ、その首を斬つたものには侯に次ぐ位を與へるであろう。

それに反し尚ほ賊に從ひ、王師に手むこふものは、城落ちてから、男女を問はず、悉くこれを死刑に處する。

この告示文は賊兵の心裡に大きな衝動を與へ、その結果內的の動搖を來したものであつた。

師尚詔はこれを見て大いに驚いた。そしてそれからは自分の身邊には常に腹心のものばかりをおき、出入にも嚴重に護衛を怠らなかつた。そんなことが益々城兵の心を離反さす基ゐとなつた。

每夜脱走兵が續出する樣になり、その數は增すばかりで、如何に取締りを嚴重にしても、一度離反した各兵の心は如何ともすることが出來ない。

官軍は此の機に乘じ晝夜をわかたず砲撃を盛にし、城兵をおびやかすので投降兵は益々多く、遂に師尚詔は、かく內外の援絶え、人心日に壞する樣では城の最後が來たのである。と決心した。で賊將全部を集めて會議を開いたが硬論軟論まちまちで、まとまる所がない。もはや落城と覺悟して居る師尚詔は

「要するに目下の此の城は孤城無援、どうすることも出來ない。さきに楽尼は、永城から碭山に行き江蘇から海外に逃げよとすゝめたが、その時わしは、妻の金花の言ふことをきゝ、こんなにまでなろうとは思はなかつたので承知しなかつた。

今日となつては楽尼の言つた樣にするよりほかに策がないと思ふ。

お前らは二日以內にそれぞれ準備をし、前衛、後衛、家族の護衛、糧食の輸送と部署を定めてくれ。

糧の參謀格の一人は

「糧食を輸送しつゝ逃げることは不可能です。食ふことは行くさき/\で徵發することに致しませう

それから老弱な兵や百姓はつれていつてもしかたがないと思ひますから、之れは官軍の總攻撃に使用することにして、當日西、南、北の三門から、この弱い兵隊と百姓とを突撃さし、官軍がこの方に罷つてゐる間に、元帥や我々は東門から突出し、元帥自ら後衛となつて追つて來る官軍にあたられたならば、城を無事に落ち延びることは容易だと思ひますが、また別に一隊の軍を永城にやつて、我々の家族を救け出すことに致しましては……。此の策如何でせう。元帥……」

「ウム……それは妙案だ。だがこれは絶對に秘密にせんければならんぞ。今日からは城の四方を一層嚴重に警戒し、脱走兵一人を捕へたものには百兩の賞銀をやることにしよう。

では明後日の拂曉を期して決行することにするから、みんなもしつかりやつてくれ。海外へ行けば又いゝことも、面白いこともあるからなあ……」

會議を終へて賊將は各々準備に就いた。

一番不平なのは老弱兵である。自分らを犧牲にして、強いものが安全に逃げるといふことは虫のいゝやり方だ。

それならばそれで、我々も自分の安全を期さなければならぬ。警戒が嚴重でさても逃げ出すことは出來ぬから、矢文で官軍に、此の仔細を內通し、當日我々が城を出ても攻撃しない樣にしてもらおうなる程、それがよからうといふことになり、んなはめい/\の命にかゝはることゝから極秘を守るといふことになつた。

拜謁を賜ふ御度に首相の容體御下問

聖上陛下の御軫念恐懼に堪へぬ　歸京した安達內相の謹話

【東京特電二十日發】安達內相は二十日午前十時岡山より歸京直に帝大病院に首相の病床を見舞ひ夫人を通じ首相遭難に對し聖上陛下の深き御軫念のほどを傳へた　安達內相は語る

十七日朝岡山の演習地に引返し牧野內府、一木宮相を通じ御下賜の水菓子の

御禮を 言上し、あはせて首相の手術の模樣とその後の經過良好なることを陛下に奏上申上げると陛下には畏くも御出ましの時間切迫せる際にも拘はらず特に私に拜謁仰せ付けられ、手術並びにその後の經過の模樣を詳細に御聽取遊ばされ「それはよかつた、結構だつた」と繰りかへし宣はせられ、その後も拜謁を賜るたびに首相の容體を御下問あらせられ、畏くも「濱口の容體はよいさうで結構だ」と有りがたき

御言葉 を賜りました、なほ遭難當時は餘りの急變で大急ぎで東京からの報告を走り書した爲め陛下に奏上の際判讀しかねて躊躇してゐると陛下には龍顏親しくこの紙面の上にお眼を注がせ給ひ恐懼に堪へませんでした

水產事件の公判

贈賄金問題で飛んだ泥試合

佐々木大助氏一味にかゝる滿洲水產會社不正事件の公判は廿日午後一時大連地方法院森本裁判長係で開廷、前回問題となつた水產會社書記被告川上覺三が被告加藤巳之七に四百圓を贈賄したといふに對し加藤は受取つた覺えなく川上が橫領したものであると泥試合を演じ證人として淺香五郎、高見チヨウ、大塚定吉の三名を申請、當日はこの點を明かにすべく右證人につき證人訊問を行つたがなほ明かとならず元水產會社理事井上利吉を證人として次回(來る廿七日)公判に喚問するに決定三時閉廷

中野辯護士ら起訴收容さる

張作霖氏第三夫人の家屋に絡る不正暴露

奉天居住中野辯護士は十八日突如領事館警察署に召喚取調を受け詐欺罪として即日起訴、身柄は同署に收容されたが、二十日に至り同辯護士方江崎事務員も同署に召喚取調べを受けてゐる、事件の內容ははかつて張作霖氏第三夫人が附屬地內に家屋を建築せむとしたが支那人名義では建築許可とならぬため某日本人の名義を借りて建築したところ、某氏の債權者より依賴を受けた中野辯護士は債權回收のため家屋を强制執行し、これに對し異議の申立てあり係爭中のものので、奉天では國際關係の渦中にある事件として衆目をあつめてゐたが、この間中野辯護士に不正手段ありとして告訴されたものであると【奉天電話】

責任者處分で學校派動搖

明大騷動更に擴大か

【東京二十日發電通】明大では二十日も引續き學校內外は嚴重に警戒されてゐるが處分された學生に對する同情の聲起り動搖の徵あり學校支持派の總務委員は別に授業料一割値下げ外十二ヶ條中絕對反對の條項を除いた要求を可決し十日學長に手交した、一方總務委員中には從來の學校支持の態度は一部委員の策動に依るものであるとてこれに飽きたらず總務委員會を脫會し飽く迄學校の要求を支持する旨二十日聲明書を發表すると共に實行委員維持部幹部等と共に學校側の處分を不當として對策を協議の末二十一日正午より本鄕帝大佛敎靑年會館で學生大會を開いて氣勢を擧げる事となつた、尙臨時休校中の學校は來る二十[illegible]日の月曜から授業を開始することになり學校より夫々通知を發した

濱口首相容體

【東京二十日發電通】鹽田博士診察による濱口首相正午の容體は體溫三六度九、脈搏八五、呼吸一五で、午前十一時より正午まで熟睡し目ざめてから葡萄汁少量を攝取し益々經過良好である

首相の遭難模樣を聽取

入京の仙石總裁

【東京特電廿日發】廿日着京と共に帝大病院鹽田外科に濱口首相を見舞つた仙石滿鐵總裁は滿鐵東京支社において午前中十河理事、竹中經理部次長、大淵支社長等を總裁室に招致し色々事務上の打合をなしたが午後は首相秘書官中島彌團次氏の訪問を受け約一時間に亘り濱口首相遭難當時の實情よりその後の經過、政府並に民政黨等その他の一般政情などに就き詳細說明を聽取するところあり、更に同三時四十分拓相官邸に松田拓相を訪問し上京の挨拶をなし、且つ滿洲及び滿鐵の最近事情に就き簡單に報告するところあつた

神宮に首相平癒を祈願

【東京二十日發電通】三重縣選出民政黨代議士川崎、松田、小野、池田氏等は二十日午後十時發同縣會議員十名、支部員百名と共に伊勢大神宮に濱口首相病氣平癒祈願のため西下した

練習艦隊の二艦

旅大寄港の日程　一般の拜觀も許す

司令官左近司中將指揮の下に練習艦隊八雲(旗艦)出雲の二艦が十二月十日から十七日まで旅大に寄港することは二十日久保田駐在武官より正式に發表された、即ち今回の寄港は大連在泊中は航海直後の諸機械、艤等につき機關科候補生に緊要な碇泊作業實習を行はせると共に各科候補生に對する諸工業等の見學を目的とし、旅順在泊中は精神教育を主目的として豫定されたものであるが、一般の拜觀は艦の作業に差支へない限り許可せられる筈で(拜觀時間は未定)ある、但し旅順にては軍艦の岸壁繫留困難なため拜艦者用輸送船は拜觀者側で準備されたいとのことである、因に艦隊行動豫定左の如し

十二月十日仁川發、同十一日午後三時大連着、同十六日午前七時大連發、同日午前十一時旅順着、同十七日午後十時靑島に向け出帆

第八乾坤丸の乘組員無事

【橫須賀二十日發電通】大連市寺內通關東汽船所有第八乾坤丸(四六七八噸)は二十日午前二時三十五分三重縣大王[illegible]崎下でエンジンに故障を生じ航行の自由を失ひ激浪に揉まれた末午前三時半頃遂に附近に坐礁し危險迫つたため救助信號を發したので之を受けた橫須賀鎭守府から驅逐艦浦風を救助に發せしめんとしたが次で乘組員は附近の地に上陸の見込が付いた旨無電があつたので右驅逐艦派遣を取止めた、なほ同船體は大破した模樣である

坐礁發動漁船救助へ

去る十七日小平島に坐礁した小崗子新民工廠及び發動漁船海興復號は一文も支拂はず與船を轉もうとして滿鐵埠頭にお百度を踏んだがどうしても金を出されば駄目とあきらめたか、廿日千圓の金を納めたので廿一日救助に赴く事となり、帽島丸並に五十噸起重機船を急行せしむ事となつた

「解決の言明なくば飛び降りるぞ」

怒鳴り立てる煙突上の怪人に　使者、空しく逆戻り

【東京特電廿日發】廿日正午まで百五時間煙突上に頑張つた怪人田邊潔君(二九)は、本日午前八時半ごろ折柄降りしきる雨に打たれながら嗄れた聲を張り上げて富士紡重役の暴虐を罵倒し「一時間內に工場長が全部解決したと言明せぬならこゝから飛び下りるぞ!」と怒鳴つたので下で警戒中の川崎署員は江川工場長と會見し至急下ろす方法を講じた、一方神奈川縣特高課から來援中の瀧生、中村兩警部は田邊の友人爭議團員渡邊寅(二七)合同勞働組合の赤松鎭義(二一)の兩名を共犯として昨夜來取調べてゐるが、田邊を下ろすには兩名のうち一名を煙突にのぼらせて說得させるほかなしと十時卅七分、渡邊は水二合をもつて煙突にのぼり約十分間にわたつて談話したが「解決せぬ以上絕對に下りぬ」といふので渡邊は十一時五分地上に下り待ち構えた中村警部と下ろす方法につき協議してゐる

元露軍の遠望臺

近く竣工式擧行　范家屯大屯間の戰跡

滿洲戰蹟保存會並に在鄕軍人分會に於て建設中の范家屯、大屯兩驛中間に於ける日露戰役當時の元露軍遠望臺築造工事は最近漸く根元周圍三間四方高さ五十餘尺に及ぶ木製櫓が出來上つたので、同地方では近日盛大なる右櫓竣工の式を擧行の筈たるが[illegible]遠望臺は去る卅八年二月十一日夜を期して敢行されたる我の永沼挺進隊鐵橋爆破の戰跡にて當時露軍はこの望臺に依り同地一帶に於ける我軍の行動及び鐵橋爆破を監視したるものであつたが、鐵橋爆破及び監視の[illegible]鐵橋爆破後は約二十時間に亘り列車の運行を停止させたので、これにより奉天大會戰は我軍に非常に有利となり又講和條約に際しても頗る有利なる條件となつたわけで、東支鐵道の長春以南を我が本邦の手に歸したのも實に右鐵橋及び遠望臺の占領に依るところが多かつたと

奉天國際運動場　見事に完成を遂ぐ

開場式に先だち明春一月に　歐洲派遣氷滑選手の全日本豫選會

斬新を誇るその設備

スポーツを介しての國際的親善が絕叫されてゐる折からこゝにまたスポーツマンにもたらされた嬉しい話し——即ち奉天千代田公園に設計されつゝあつた奉天國際運動場の完成である

◇…裝ひも　見事に成つた奉天國際運動場は陸上競技場を中心として野球場の二部にわかれてゐる、來春早々テニスコートも完成されるといふが、こゝにおいて行はれる國際競技大會の壯觀を想像する時いやがうへにも血は高鳴り腕は躍る、陸上競技場の總坪數は三萬三千平方メートル、本年六月二十八日大倉組の請負で起工したもので工費約十五萬圓である、一周五百メートル、百メートルの直線コースを有し、トラックの外側には高さ四メートルの鐵筋コンクリートの

◇…防風壁　がめぐらされてゐる、メーンスタンド(鐵筋コンクリート)の收容人員五千、バックスタンド(鐵筋コンクリート)の收容人員一萬で收容人員においては明治神宮、大連運動場につぐものである、またスタンドの特徵としてはメーンスタンドはトラックより約二メートルの上にあり、スタンドの下は冬期使用されるスケートリンクの[illegible]所になつて居る、即ちトラックに面した側は硝子の無數の小窓が作られ、スケートシーズン中はこの小窓を通して

◇…觀覽し　得る設備になつてゐる、またバックスタンドは地上と半メートルの間隙を保たれ支柱でさゝへられて居る、これは冬期土地が凍つてスタンドを下より押し上げ龜裂を生ずるのを除去するため今回滿洲において試みられたる最新の設計である、なほ五百米のコースはわが神宮、大連運動場の如きものではなく圓形に近き楕圓形で二百メートルワンカーブといふ不便はあるが、スタンドがコースに非常に接近してゐるためにフットボール等の場合觀覽に非常な便がある

◇…野球場　は滿鐵公司の請負で本年六月二日起工、九月三十日竣工した總坪數二萬三千二百五十平方メートル、五千人を收容し得るスタンドを有し總工費は三萬圓である、來春早々奉天滿俱、大連滿俱、大連實業の三大チームを以て華々しく開場式を擧行することになつてゐる、冬期トラックはスケートリンクとする五百米突のコースとホッケ、フイギュアーの各種設備を完成し二百ワットの電燈廿四ケを以て照明しその規模東洋一と稱せられてゐる

◇…かくて　奉天國際運動場の完成を見たことによつて從來[illegible]綠江を中心としてゐた滿洲いな日本のスピードスケーチングの中心もこの運動場に移るであらうまた日支對抗競技、ハルビン、天津等を中心とする國際競技乃至新設滿洲の對抗野球戰等も臨時こゝに於て開催されるであらうといはれる

◇…生まれ　その第一步として來春一月十一日、日本スピードスケート界に一新紀元を劃するヨーロッパ派遣選手の全日本豫選會が開催され、また來春早々大々的な開場式をかねて國際的大競技會が擧行されることになつてゐる【寫眞は完成した奉天國際運動場】

歐洲派遣選手豫選會

參加規定

大日本スケート[illegible]聯盟及び滿洲體育協會の合同主催による歐洲派遣選手豫選會は既報の如く明春一月十一日午前十時より奉天國際運動場にて擧行されるが參加規定は

▲競技種目(スピード)五百米、千五百米、五千米、一萬米、一人全種目競滑の事▲參加資格アマチユアースケーターたる資格者▲參加制限　競技時間の都合により總人員十名迄を參加せしむるを以て申込後本會にて銓衡の上參加許可の通知を發す▲參加希望者は競技會當日迄に歐洲各國(露西亞、瑞典、瑞西、芬蘭)の旅行免狀準備する事▲參加料　各人一圓參加許可通知後直に納付の事▲參加申込期日　昭和五年十二月二十日限り▲申込所大連滿鐵本社學務課氣付滿洲體育協會

マヘボの巖窟　討伐隊遂に占領

更に冒險的搜査掃蕩に移り　きのふ味方蕃先發

【東京廿日發電通】昨日曲射砲掩護の下に味方蕃をマヘボ巖窟に突貫せしめたところ敵蕃は既に逃走したものか附近に十數個の死體が散亂するのみで敵影を見なかつた、この岩窟は十六個の岩窟で巖窟といふ種類のものでなく附近一帶は八十の蕃人小屋があつたが、モーナルタオの智蕃を絞つて死守した要塞堅固の地も遂に我が軍の手に歸したので二十日更に冒險的搜査掃蕩に移り味方蕃を先發せしめた、[illegible]奪した現金はそつくり銀行に[illegible]された

中農の絕滅策

【ハルビン特電二十日發】ソウエート政府はクラーク、サシエンツエ(中農、市民權を有せぬ者)の絕滅を期するため彼等は都市に村落における[illegible]組合から生活必需品を購入する權利を與へられてゐないが、彼等の家族で赤軍パルチザン、赤衛軍又は海軍に服務するものは購買組合の利用を許すことになつた

澳門總督一行

【香港廿日發電通】澳門總督バルボサ氏は夫人及び侍醫外一名同伴二十日午前十時當港發の淺間丸で上海に向つたが北平經由日本へ觀光旅行に赴く豫定である

カ布敎師逝く

【東京二十日發電通】天主公敎會布敎師神父イポリット・カジヤクは數日前から食道癌にて小石川關口臺町天主公敎會にて治療中の處十九日夜逝去した、享年七十一歲、氏はフランス人で明治十六年來朝以來四十八年間布敎に努め目下日本に在住する外人中最も古い人である

二百七十三名　旭硝子が整理

【東京廿日發電通】橫濱市に在る旭硝子株式會社は二十日午前職工二百七十三名解雇發表したが解雇手當最高二千六百五十圓、最低三百二圓を支給すると

第九驅逐隊　二日繰上出發

十二月を以て交代する豫備第九驅逐隊の出發期は六日頃の豫定であつたが二日[illegible]發の命令ありたる爲め[illegible]隊は二日出發に繰上げ又來航する第十六驅逐隊「朝顏」「芙蓉」「刈萱」の三隻は[illegible]つて五日頃旅順着に變更した、尙第十六驅逐隊は右三隻の他多分目下修理中なる「夕顏」一隻が派遣されるらしいと

判事の强盜

【サクラメント十九日發電通】當市エルガイ住友銀行サクラメント支店へ十九日一怪漢現れピストルを突付けて現金一千弗を强奪逃走したが約一時間の後逮捕された、取調べの結果右ホールドアップは意外にも裁判所判事でイステイチユートと云ふ者と判明した、尙强

熱鍼快療法　靑年會館で講習

キリスト敎靑年會前總主事香山長一氏が來連せるを好機として同氏の友人有志が發起して、醫師から見放された慢性病や難病者のために來る十一月二十三日より五日間每日午前十時から午後九時まで敷島町靑年會館にて平田式熱鍼治療法に依つて講習會を催し併せて無料實演も行ふ由で病に苦む者にとつて近頃の福音である、因に香山氏は平田氏の友人として且つ最初の研究者として京阪地方に於ける平田式[illegible]療法の重鎭である、尙香山氏は敷島町靑年會館に於て二十二日午後七時から治療に關する講演會を行ふ由なれば希望者は大いに利用されたがよい、因に講習會費は治療器代とも三圓

彌生高女音樂會

大連彌生高等女學校では二十三日午後一時から第四回音樂會を開催するが、子供の帶同は場內靜肅を要するので遠慮されたいと

海の唄（二一九）

仲木貞一作　一木淳畫

めぐり合ひ（三）

靜かな八疊の間で、京子は床の間に寄つた方に軟かい寢具を敷いて貰つて臥せつてゐた。

眞白なシーツや、眞白な枕の上に、眞黒い長い髮の毛が亂れて、仰向いた顏はまた氣味の惡いほど蒼白かつた。

「御免遊ばせ……」

室の前で、かういふ聲がすると、ガラリと入口の襖の開く音がした。そして、二足三足、ト草履を忍ばせると、

「御免……」

また、かう云つて、今度は其の座敷の襖を開いた。

京子は默つて、天井の綺麗な貼紙の繪を眺めながら、誰人だらうといふ意識が、ホツと忍び足の音を聞いた。

「おやすみでございますか？」

と云ひながら、そこに靜かに坐つた。

「……」

失禮なといふ冗談が眼に自分の閉ぢた眼を大きく見開かした。そしてちよつと身體を捻つて女の方を見た。

「あゝ、お目覺めで……如何でございます？」

と、女は慇懃に物を云ふ態度を持つてゐるやうに、それが如何にも自然に言つてゐるので、不快な奴だと云ふ感じは、いつか京子から離れてゐた。

女といふのはこの宿の女中である。

が、いつもの京子たち受持ちの女中とは違つてゐるので、京子は、默々としたきり言葉もかけずに見てゐるが、ふとその女中の手に何か封筒のやうなものを持つてゐるのに氣付くと、何かものをつけ足したやうに、

「あの何か用でしやうか」

と、云つた自分の眼が、女中を見ずに、その封筒の方に落ちて行くのに、自分ながら何か嫌惡を感じた。

「はい。今、これを……只今、ホテルの女中が持つて參りまして貴女樣へお渡ししてくれるやうにと云ふことでしたから……」

「さう！」

と、云ふと、京子は女中の長口上が奇妙たしくなつて遮りかけれたやうに、自分から手を出した。

「どうぞ——」

と、女中が差出すと、京子は默つたまゝ、ひつたくるやうに取り上げた。もどかしさがありくと顏に浮んで見えた。

「使の者は待つてゐるの？」

「いゝえ、お歸りになりましたわ」

「さう！ぢや、どうもありがたう」

手紙を渡しても何か好奇的な氣持ちで京子に感じてゐるやうに、女中は直ぐそこを引去らうとはしなかつたので、再び、京子の心に「失禮な」といふ感じが呼び起してゐた。

だが、女中は去らうとはしないで、直京子の枕元を片付けたり、火鉢の火をみたりしてから、やうく其處を出て行つた。

……氣の利かない女中だ……

京子は腹立たしさをシーツの上に吐き出してゐた。

そして、女中が去ると、直ぐ開封しやうとしたが、ふと表の「多田樣、同じく京子樣」と記してあるのに、何か譯の解らないものを感じて、吊り上げた眉を急に落して眼を伏せた。

「まあ！非道いこと！」

京子は、再び「多田樣、同じく京子樣」と繰返してみた。

……「私は山岡京子よ。ほんとうに嫌な奴れ、皮肉なれ……」

かう云ふと、いつか東京の郊外で訪れ當てた折、月枝といふ女優への愛着から、果敢なく追放のうき目に見舞はれた時の稱雄の皮肉な面が、ありくと眼前に冷たく見えるやうな氣がしてならなかつた。

だが、また、次の瞬間、昨日星ケ浦で多田と一緒にゐた自分の姿がこんなにまで稱雄を皮肉屋にしてしまつたのではないかと思ひ返してもみた。

兎に角、もう二度と逢ふまいと心に決めた稱雄。恥ぢ多い稱雄だが、此處に於てかうして邂逅してみれば、さうしたことは、いつか京子の心を重く鈍らしてゐた。で、事實、昨日、京子は多田の眼を偸んで二度も稱雄のホテルまで使を出してゐたのだ。

稱雄は、商會の爲めに、もう十日程前からこの大連のヤマトホテルへ來てゐたのだと云ふ事がわかつた。

新刊紹介

◆第一歩（十一月號）反撥する力（卷頭言）若き文學の同志に（江馬泰）（廿錢、東京神田錦町四ノ十社）

◆實業青年（十二月號）（廿錢、東京麹町區平河町六の二四實業青年修養社）

◆經濟月報（十一月號）一九二九年度上海外國貿易概況、支部に於ける不炭産出狀況、中華民國の土地法其他（銀五十仙、上海黃浦灘路、上海日本商工會議所）

◆共存（十一月號）詩節十歳の辭（卷頭言）生命を超えて（三宅雄次郎）政界の淨化（深作安文）時代八面觀（下田次郎）社會時評（東洲學人）（二十五錢、東京府下大久保百人町新日本協會）

◆水雲（十一月號）（二十錢、市住吉區濱口町其社）

◆婦人運動（十一月號）一歩前進と增加運動（卷頭言）少年を如何に教育すべきか（五、執筆）全國の女教員に與ふ（平田のぶ）農村問題の正しき見方（廣岡庫太郎）世界經濟恐慌は長びく（大宅金之助）（廿錢、東京本所林町職業婦人社）

◆リーリスト（十一月號）時事雜感（大久保甚之助）大和をゆきつゝ（淺野梨郷）謎！神秘の日本（イー・セヂユウヰク）其他英文欄（五十錢、東京丸ノ内ツウリスト・ビューロウ社）

◆農民闘爭（十一月號）十一月の闘爭、ロシヤ革命の十三週年を迎へて、聯合會活動と組織の確立について、其他（二十錢、東京表神樂町其社）

◆雄辯（十二月號）用意は成る矣（卷頭言）國運進展の大方策（中野正剛）精神主義果して沒落か（土田杏村）現下の學生辯論界に與ふ（中野隆元）新海相安保淸種（來燕）花井博士日比谷事件の大辯護（福士幸次郎）現實の夢（宮地嘉六）交（淺原六朗）（五十錢、大日本雄辯會講談社）

◆朝鮮（十一月號）教育勅語煥發四十周年記念式に際して（齋藤實）朝鮮不動産登記令の改正に就いて（深澤新一郎）東洋道德の根幹（宇野哲人）危險思想と肉親感情（伊藤憲郎）内地における學生の朝鮮觀（吳旅生）其他（三十錢、朝鮮總督府發行）

◆奉天商工月報（十一月號）奉天市場における化粧品、奉天市場における山貨店、季節前の各商況、石炭の購入強要、その他（五十錢、奉天商工會議所）

◆滿農の滿洲（十月號）實際養鷄について（小杉方也）（三十五錢、滿洲農協會）

◆富（十二月號）新版義士銘々傳千葉三郎兵衛の卷（小島政二郎）和久一太夫の卷（同上）快々金・輔（吉川英治）れぼけ小町へ（小泉長三）人生漫畫面（佐々木邦）炎を踏む女（三上於莵吉）戀ぐるき（吉川英治）その他興味の多い讀物滿載（五十錢、大日本雄辯會講談社）

◆愛誦（十二月號）寶玉の批判（矢野文雄）英詩壇遷史（喜志）一九三〇年詩壇の概觀（横山青娥）本年度詩壇回顧（渡邊）昭和五年度民謠詩壇を顧みて（大…五郎）北原白秋論（柴山晴美）西條氏に贈る十年間（横山青娥）（四十錢、東京小石川區江戸町交蘭社）

寢てる我子を剃刀で斬り「雷が鳴る」と騒ぐ人妻
子供ふたりを失つて氣が狂ひ　松山町の家庭悲劇

無邪氣な夢路を辿るわが子を斬つて「雷が鳴る〳〵」と荒狂つてゐる哀れな狂人家庭の悲劇——市内松山町九ノ二三市役所巡視清田守（四一）＝假名＝妻マサキ（三七）は約十年前より連れ添つて居るが、マサキは最近二人の子供を失つてより極度にヒステリーが昂じ發作的に狂人の如くなつてゐたが、十九日午前二時ごろ突然家人の就寢中に家を飛び出して大連署に出頭し「私は只今人を殺しましたから私を殺して下さい」と宿直の署員を驚かしたが直に夫守、呼び出し歸宅せしめ十九日は何等變つたこともないので平常の如く守は出勤し、同夜は露家屯の倶樂部に行き廿日午前零時半ごろ歸宅して見ると、血相を變へたマサキが玄關にて待ちかまへ「早く家に入られば雷が鳴る」と急ぎたてながら部屋に入れたが、部屋には雷が落ちると稱して蚊帳を吊るして居り譯のわからぬことを口走つて居るところへ眼を醒まつた長女フサ（八つ）＝假名、某小學校一年生＝が飛び出し恐怖に慄きながら父親に取りすがつたので、父親は大いに驚きわが子を調べたところ就寢中母親に剃刀で頭部を斬られたこと判明、清田は直にマサキを松葉町派出所に連行すると共に直に聖愛醫院伏見臺分院に收容フサは南滿醫院にて應急手當を施した、傷は氣管に達する重傷であるが膿炎を起さない限り生命には別狀なく約二週間にて全治する見込みである、小崗子署では廿日朝夫清田を呼び出し目下取調べ中である

學校出の新採用　明春は五十名位ゐ
銀行、會社の申合せで試驗は　滿鐵も四月に施行

滿鐵では毎年學校卒業時期に新社員を採用することゝなつてゐるので早くも人事課からは各部に對して新採用人員調査を通知した、これに依つて明春の採用人員數が決定する譯であるが、不況の折柄各部とも定員がきりつめてあるので採用人員もずつと減數し專門學校以上卒業生はせいぜい五十名位はあるべく、そのうち約半數は技術員である、滿鐵では本年度採用ノ經驗に鑑みて體格檢査に重點を置くこととなつたので明春の採用試驗には一層健康本位にすると、なほ例年體格及び口頭試驗は一月實施してゐたが今度は主なる銀行會社の申合せによつて四月に行ふと

全滿籠球選手權大會
組合せ決まる

滿洲體育協會主催の全滿籠球選手權大會は來る二十三日午前九時より一中屋内體育場に於て擧行されるが二十日抽籤の結果、組合せは左の如く決定した、なほ開始時刻までに到着せざるチームは棄權と見做す由

AMCA對工專倶樂部（午前九時）B滿鐵對中倶樂部（午前十時十分）C二中不戰、D工專對大連商業（午前十一時二十分）

▲準決勝　Aの勝者對Bの勝者（午後零時三十分）Cの勝者對Dの勝者
▲決勝戰　午後三時三十分

MP優勝旗爭奪卓球戰

山本運動具店では來る十二月七日本社後援の下に第一回MP優勝旗爭奪卓球大會（場所追つて發表）を擧行するが參加規定左の如くである

選手資格個人選手權戰十位迄及び州内外對抗試合出場選手を除きたる選手にして一チーム五名とす（但し補缺二名）▲試合方法一人拔き優退勝拔き▲會費一圓▲使用ルール神宮ルール▲使用球MPボール（滿洲卓球協會公認）▲申込場所山本運動具店▲申込期日十二月五日正午限り

貨車が少いので困まる膠濟鐵路
おかげで石炭の輸送激減　賓相寺魯大公司重役談

廿日入港の奉天丸にて青島より魯大公司重役賓相寺貞彥氏が内地への途寄連したが船中語る

どうも膠濟鐵路に貨車が少いので困つてゐる、さきに新聞などで報ぜられてゐるところによると膠濟鐵路の加賀山氏等が滿鐵を訪れたのも貨車の交渉だなぞと云はれてゐるが、どうも滿鐵の車は膠濟鐵路に値段が釣合はないし、おまけに土地の淄川博山炭だけで博山だと思ふ、主として販路は上海だが大體から云ふと山東炭は日本や大連に喜ばれる炭だ、膠濟鐵路も初めて滿鐵に權り漸く近頃本式になつたんだが今後とも順調にいつてくれゝば好いと思ふ

阿片の大量密輸計畫發覺す
老夫婦取調べの結果

去る十三日午後八時ごろ長春へ阿片密輸を企てんとし大連驛で逮捕された市内壹岐町五五番地宮崎正巳（五〇）妻チヨ（四〇）の兩名に就き大連署で嚴重取調べの結果、背後に密輸常習者で田子山巡査部長の瀆職事件に連坐した市内天神町七四番地栗田琢一（四五）が采配を揮り、宮崎等を使つて阿片の大量密輸を計らんとしてゐたことが發覺したが栗田は一味の檢擧を知るや風を喰つて逃走し目下各地に手配捜査中である、栗田はさきに自分の密輸の罪を妻に着せ妻を刑務所へ送つたといふ惡辣な男である

三井氏入選
秋のサロンに

パリーにある畫家三井良太郎氏は昨春サロン・フランセに入選したが、今年は春にサロン・アンデパンダンの會員になり二點出品し秋のサロン・ドウトムヌに入選した

山東出兵軍人慰問演藝大會を催しその純益金九百三十七圓四十五錢を寄附したが、この程關東長官より有志代表滿洲日報社長に對し賞狀が下附された

讀者優待映畫會

映畫　「バード少將南極探險」八卷　日活作品「鬼鹿毛若衆」十一卷
會期　十一月廿一日から晝夜二回
會場　磐城町大日活にて
會費　階上七十錢　階下五十錢
後援　滿洲日報社

聖上、東京に還幸
あす海路にて

【東京二十日發電通】去る十二日東京御發輦岡山縣下の陸軍特別大演習御統監あらせられた天皇陛下には御多端な御日程を終へさせられ二十一日横須賀御入港、二十一日午後三時四十五分東京驛御着還幸あらせられる

濟南事變寄附金の褒狀

昭和三年六月の濟南事變に際し陸軍々人慰問のため本社主催にて協和會館に於て各方面の援助の下に

煙突上の怪物
耐空旣に百時間
警察引下ろしに腐心
食糧供給協議中の争議團員　六十餘名檢束さる

【川崎二十日發電通】耐空旣に百時間……依然煙突のため紛擾となつた煙突上の怪物は食糧不足にも屈せず元氣を裝ふてゐるが、一方警察側では如何にしてこれを引下すかに腐心しつつあり、その手段として
一、爭議團に下降勸告をなさせる
二、足場を組んで無理に引下ろす
等の方法を考慮してゐる、なほ煙突上の怪物は山田と傳へられてゐたがこれは偽名で總同盟合同勞働組合の田邊潔（二九）といひ、昨年迄横濱市電の信號手を勤めてゐたが昨年三月の爭議の際解雇された男と判明した、爭議團側では食糧供給は人道問題であるとて爭議本部で協議中川崎署員に六十餘名突如檢束され此報に接し勞働黨本部より驅付けた上村辯護士ほか數名も午後八時ごろ川崎署に檢束された

伊勢灣入口で乾坤丸坐礁
天候險惡でたゞ監視を續く　人命には異狀なし

大連無線電信局では二十日午前一時五十七分突然「SOS」の無線遭難信號を受信した、右は關東州登錄船神戸乾合名會社所屬第八乾坤丸（四、六七八噸船長横尾音吉氏）が伊勢灣入口大王崎（三重縣志摩郡）に於て坐礁したもので、遭難地點より九浬の所に郵船所屬阿蘇丸（三、〇〇〇噸）が居るが天候險惡のため近寄れず監視を續けて居る、なほ附近村役場に對し至急救助かたを要求してゐるが目下のところ人命には異狀無い模樣である

營口商業實習所生が商品卸賣會開催
來る廿二日から滿日講堂で

滿蒙における商業戰線開發の第一線に立つ新時代の商業從事員を養成してゐる營口商業實習所では實習生の旅大見學をかねて行商實習を行ふため來る廿二、三兩日間本社講堂において商品卸賣會を催すが、これら實習生は支那の寒村僻地行商に耐ふる準備のため常にあらゆる困窮缺乏を以て日常生活の規範とし學習の傍ら行商隊を行ひ、管理と實習とを兼ねて新しき商業戰線の闘士たらんと努力してゐる人々で、當日卸賣される品の主なるものは左記の如くであるが、いづれも市價より低廉であると

東三省名家書幅、▲支部名產陳列　紫檀細工品（机飾臺其他）廣東産寢臺、毛皮▲毛布、ロシヤ毛布（最高十三圓）子供毛布（最高三圓半）▲雜貨、季節向雜貨文房具、玩具、世帶道具

自廢の願出
ドロン酌婦　保安係に頑張る

また自廢酌婦が現はれた——市内逢坂町霧水樓抱酌婦福丸こと松田イマ（二九）は去る十六日以來無斷家出し樓主は血眼になつて捜査中であつたが、二十日午前十時福丸は突如大連署保安係に出頭し「廢業させて下さい」と願出た、同署では最近廢業者が續になつたから酌婦さんも全く自由廢業事件に手を焼きこんなことになる自由事件に手を焼き[illegible]その不心得を論し歸樓を促してゐるが死んでも歸へるのは嫌だと保安係に頑張つてゐる

常盤橋　酒場エイ・ワン
兼て修築中のエイ・ワンは新裝を凝し本日開店致しました

不景氣を種の銀行や會社荒し
懲役三年を求刑さる

不景氣を種に銀行や會社を荒し廻つた安東縣市場通り八丁目自動車販賣業久保貫（四〇）に係る公判は廿日午前十時大連地方法院で本田裁判長かゝりで開廷、被告は昭和三年八月安東實業銀行より當時貸出しを受けてゐた債務約三萬九千圓を二萬圓限度に整理するやう銀行から要求されたを奇貨とし、鴨綠江製紙株式會社ほか數軒の事業會社を詐き公務文書、私印章、私文書、有價證券などを偽造行使して約四萬圓に上る詐欺を働いて實及び鴨綠江製紙外數軒に實損を與へ信用毀損、業務妨害を行つたものである
立會松崎檢察官（高井）は懲役三年を求刑したが判決言渡は來る四日

スター打明け話

現代二流映畫俳優のトテモ面白い打明け話が「映畫倶樂部」十二月號に出てゐるが大變な評判である

敦賀丸安東で坐礁

廿日入港の長山丸船長の語るところによると大連安東間芝罘定期船敦賀丸（船長大家次郎氏）は鴨綠江口西中洲に坐礁してゐたと、なほ同船には乘客が殘されてゐたが當地にはその後の情報は入つてゐない

尾崎署長
危篤のまゝ官舍に移る

衰弱狀態にあつた尾崎大連署長の容態は戸谷主治醫の最後の努力も効なく廿日午前一時五十分遂に絕望に陷り、眞久野夫人、令息令嬢及び署員一同に護られ危篤のまゝ[illegible]町官舍に運ばれた

氏は明治六年高知縣に生れ三十六年巡査を振り出しに刻苦勉勵職務に精勵し僅か六年後の四十二年警部に昇進、縣下須崎署長を初め各地署長に歷任し、縣警察部保安課長、巡查教習所長の要職を經、大正八年十月關東廳民政署警務主任に轉任し大正十一年八月警視に昇進と同時に營口署長に命ぜられ、昭和四年十二月安東署長から大連署長に榮轉した人で滿洲警察界に重鎮するところ偉大なるものがある、なほ氏は稀れに見る人格者として知られ任地至るところで部下をよく愛し氏を慕ふこと慈父の如く極めて人間味に富んだ人であつた、享年五十八才、家庭には眞久野夫人との間に六男二女がある

濱口首相の容體
經過頗る順調

【東京廿日發電通】濱口首相廿日午前八時の容體左の如し
體溫三十七度三分、脈搏八十九、呼吸十七
右につき鹽田博士は語る
今朝は午前六時ころ目をさまされ顔を洗はれたりして大變御氣分もよいやうです、重湯をおいしがられたので眞鍋主治醫は少し多量ですが三十瓦程差上げました、その後は少し眠られたやうです、昨日など尿が九百九十瓦あつたが、これは尿の試さしては充分で經過は非常に順調です

農村の社會主義化

【ハルビン二十日發電通】全露ソビエト大會に於て「農業の社會主義化」「貧窮農民」等の諸新聞社と協力して全國的農村經濟の視察團を組織する事を決議したが、右は農村の加速度的社會主義化を圖るためであると

長春地方の氣溫昇る

【長春二十日發電通】結氷期に入り最低氣溫零下十六度五分迄も上下してゐたところ十八日晩に俄かに暖くなり十九日夜半より雨降り出し氣溫は氷點より六度七分を示し二十日に至るも雨歇ます、近年稀なる天候に迷信深い支那人は色々な噂を生んでゐる

全米男子水泳大會

【ホノルル十八日發電通】ハワイ・エー、エー、ユーでは明年全米男子水泳大會をホノルルに於て開催すべく運動中であつたが本日正式に右水泳大會は來年夏擧行する事に決定した

大連一中武道大會

大連第一中學校學友會では來る廿二日午前九時から同校演武場に於て第十三回武道大會を擧行するが校友父兄その他多數來觀を希望すると

對陣實に二ケ月
東洋モス爭議解決
小林官房主事斡旋　けふ正式に調印す

【東京二十日發電通】爭議開始以來二月その間幾度か流血の慘事まで惹き起した東洋モスリン龜井戸工場の爭議は、十九日警視廳の小林官房主事が勞資雙方の間に立つて種々斡旋した結果、午後六時に至り勞資七ヶ條を交換して漸く圓滿解決することになつた、解決條件は解雇者百三十七名の復職を許さぬ代り會社は爭議團に對し退職規定に依る全額支給のほか金一封（二萬五千圓）を贈るといふので二十日双方改めて正式調印をなし爭議團では午後六時より大會を開き解團式を擧げるはずである

山東物に魁て地物の白菜
さかんにお目見得
大豐作で去年の半値以下

昨年は白菜が高くて出盛りで一貫目三十錢を下らず市場事務所でも嘆しく〳〵つたものだが、本年は山東白菜が支克から未だお目見得せぬ際に地物の滿洲白菜が大豐作でこのころ毎日七、八百貫づ、朝大時ごろ信濃町市場に出荷される

◆…十二月初旬、千貫餘の山東白菜を滿載した戎克船が舳を並べて十二、三隻、ロシヤ町海岸に姿を見すれ〳〵に入つて來る、滿洲では大連新年の風物である、盛んな時は一日に一萬貫の山東白菜が露西亞町海岸に出荷される

◆…また値段がべら棒に安くて一貫目八錢前後で取引されるのだから小賣値が十二、三錢で昨年の半値にも及ばない大安賣だ、これに山東白菜が大口にどかどかと這入つて來れば本年は昨年の三分の二といふ安値の白菜が食べられやうといふもの、なほいま紀州みかんが盛んで[illegible]毎に五千箱から入つて來るが、特[illegible]が一箱一圓九十錢から下[illegible]一圓三十錢で賣され、小賣相場は一箱六十錢、これまた昨年よりも二割方安い

先づ店頭からお正月の聲

歲末の大賣出しのトップを切つて吳服屋さんがまづ「正月晴衣大賣出し」の名乘りをあげました三十一年度の流行模樣を眼まぐるしく飾りたて、不景氣で麻痺した人々の購買心をそゝり立てやうとする、苦心の跡がよくみられて、あと十日、いよ〳〵師走の聲さと共に華々しい本格的大賣出し戰の火蓋を一齊に切るでせう（寫眞は聯合デパートにて）

社説

州水産業の合理化

「海のない國民は神の棄子」と云ふが、吾が關東州は東に廣袤二萬二千七百平方浬の黄海に接し、西に二萬四千八百平方浬の渤海に臨み、附屬島嶼は各所に點在して其數凡そ四十、而して海岸線の延長はそれに隷屬する島嶼を合せて約七百浬、而も大連、旅順の良港を始め、渤海側には普蘭店灣、金州灣、營城子灣、雙島灣、羊■灣、黄海側には小平島、老虎灘、柳樹屯、大孤山、大窰口、小窰口、臥龍屯等總計十四に餘る灣澳を擁し僅かに二百二十四方里の猫額大の關東州としては、寧ろ過ぎたる「神の寵兒」と云はねばなるまい。

◇

今日の關東州の各事業は凡ゆる方面に行詰り、氣息奄々たるの有樣であるが、何處かに起死回生の策はあるまいかとは誰れしもが望んでゐるところに相違ない。然しそれは仙人ならずとも容易く解き得らるる謎である。即ち海への理解がそれを救へて呉れる。海■と漁業、これを切つても知れぬ密接な關係を有し一國の産業上重要なる地位を占めてゐることは何人も知つては居るが、サテ關東州民が幾何の理解を海に有してゐるであらうか。海國にして海への理解がない人民は神の大なる呪を受ければならないだらう。

◇

世界の第一位を占むる我國最近の水産高は年額五億五千萬圓、第二位の英國が二億餘圓、米國の一億八千■圓、ノールエーの一億一千萬圓に比すれば關東州の昭和■年度の水産額は六百七十一萬三千二百八十九圓は正に九牛の一毛に過ぎぬが、最近その渤海の狀況が彼の世界の三大■の一たる北海に類似する世界的有數の好漁場たる事が調査判明するに至つて、愈よその將來は有望視せられてゐるこの一大富源の■發こそ州内産業に寄與するところ甚だ大なるものがあらう。

◇

素より漁業のみが經濟界の事情に左右せられず獨り殷盛を來すものではない。近時、東州の漁業が不振の聲を聞かされるのは、一般的不況と銀安、加ふるに不漁とに因るものであるが、それは何等かの手段によつて局面を打開する方策が講ぜられなければならない。今日の如き幼稚なる漁法を以てしては到底この難局を支へることは出來ない。凡ゆる産業に合理化の聲を聞く今日、流行を追ふものではないが吾々は未だ關東州の漁業に合理化の叫びを聞かないのは些か情ない次第である。

◇

翻つてこの重要なる水産業が如何に取扱はれてゐるか、指導奬勵施設として關東廳直屬の水産試驗場が一ケ所、其他に水産業者の團體たる關東州水産會及沿岸主要漁業根據地に設立せる漁業組合があつてこれ等の活動に委せ、關東廳の補助金の知きも水産會に對して事業補助金として四萬圓乃至三萬圓、又改良漁船建造奬勵費として二萬三千餘圓乃至一萬七千餘圓に過ぎない。水産教育に至つては水産學校の一校すらなく全く度外視されてゐる。

◇

更に水産業の塲道を司る金融關係は如何、やゝ組織立つたものとしては關東州水産會が行つてゐる漁業資金の貸付が主なるもので、此の外各地に於ける金融組合、輸入組合又は無盡會社等より、小數の貸付を受けるものが比較的低利の融通を受け得るのみで、他の大部分は地方金貸業者又は問屋等より年三割乃至四割の高利を以て借入れるか、又は大期の漁獲物の販賣を其の取扱業者に委託する條件の下に資金の融通を仰いでゐる現狀である。從つて小漁業者の大部分は常に負債に追はれて生活してゐる。

◇

斯く大部分の漁民が高利に惱んでゐる結果は、水産業の圓滑なる發達を阻害し、又高利資金の負擔は魚價に響いて消費者は高價のものを喫はされ、輸出も亦不可能に陥るのである。過日旅、大水産會支部の役員の奥地■■査の結果は、價格を今少し利下げ得れば河川魚類と■■して充分販路を開拓し得るとの話であつたが、要するにそれは漁業の合理化に俟つ他はない。即ち漁法の進歩と、金融の圓滑とによつて魚價の低落を圖るべきで、斯くてこそその販路は單に滿洲のみならず、南支、内地、海外にまで伸び得るのである。

◇

州内事業が凡ゆる方面に於て行詰まれる今日、斯る有望なる水産業が甚だ不合理なる■■の下にあることは實に矛盾も甚だしい。これが根本的改革を圖ることはやがて關東州水産業を世界的にまで引上ぐるものであるが、そこには多大の努力と忍耐とを要することは素より覺悟の下であらればならない。

濱口首相の經過よく議會開院式に出席か
休會明けには大丈夫

【東京廿日發電通】濱口首相の容體は引續き良好でこの分ならば案外早く快癒して來月二十六日の議會開院式にも出席可能となり更に明年一月二十日の休會明け議會には出席し得る見込みであると看護の者は語つた

小川次官の反對で減税案省議物別れ
けふもう一度議論をやり直し
藏相の裁決に待つ

【東京二十日發電通】軍縮剩餘財源に依る減税案に關し大藏省は二十日午前十時から會議を開催、小川、河田兩次官、勝參與官、青木主税局長以下關係官出席し愈々最後的確定案を作成する方針であつた處原案たる減税充當財源一億三千四百萬圓を地租約一千萬圓、營業收益税六百萬圓、織物消費税約三百萬圓、砂糖消費税約六百萬圓の減税案に對し豫てから根本的反對意見を抱いてゐた小川政務次官は諸方面から非難攻撃を加へる爲め青木主税局長との間に二時間餘に亘つて激論が闘はされ議論沸騰の爲遂に物別れとなり零時半散會した、明二十一日午後一時から■■官邸で井上藏相の出席を求めて最後的省議を開いて兩者の議論をもう一度やり直し藏相の裁決を待つの止むなきに立至つたので明日の省議は再び小川、青木兩氏間に激論が行はれるものと見られてゐる

伊勢神宮の賜材御木曳行列順路
役員それぞれ決まる

伊勢神宮よりの大連神社賜材は廿二日のあめりか丸で着連するが、廿三日正午煙火打揚を合圖に埠頭を發し、騎馬警官を先頭とし各町役員氏子總代、消防組員、工事委員、社司社掌、官衙公所滿鐵代表等これを護衛して山縣通りから大廣場に出で、市役所横より敷島町神明町を經て大連神社に入る筈で當日は恰も新嘗祭に當るので大連神社では午前十時から大祭式による祭典を執行し、神材奉安と共に盛大なる祭典を執行する筈である因に賜材御木曳役員は左の如し

▲總務長石本鏆太郎▲副總務小澤太兵衛、同恩田熊吉郎▲庶務委員、委員長神成季吉以下十二名▲準備委員小野木委員長以下六名▲行列委員松田委員長以下六十四名

拜謁を賜ふ御度に首相の容體御下問
聖上陛下の御軫念恐懼に堪へぬ
歸京した安達内相の謹話

【東京特電二十日發】安達内相は二十日午前十時岡山より歸京直に帝大病院に首相の病床を見舞ひ濱子夫人を通じ首相遭難に對し聖上陛下の深き御軫念のほどを傳へた安達内相は語る

十七日朝岡山の演習地に引返し牧野内府、一木宮相を通じ御下賜の木菓子の

御禮を

言上し、あはせて首相の手術の模樣とその後の經過良好なることを陛下に奏上申上げると陛下には長くも御嘉納まの時御切迫せる際にも拘はず特に私に拜謁仰せ付けられ、手術並びにその後の經過の模樣を詳細に御聽取遊ばされ「それはよかつた、結構だつた」と繰りかへし宣はせられ、その後も拜謁を賜るたびに首相の容體を御下問あらせられ、長くも「濱口の經過はよいさうで結構だ」との

御言葉

を賜りました、なほ遭難當時は餘りの急變で大急ぎで東京からの報告が走り書しかた爲め陛下に奏上の際判讀しかねて躊躇してゐると陛下には龍顏親しくこの紙面の上にお覗かせ給ひ恐懼に堪へませんでした

宋子文氏渡米して銀借入交渉に當る
南京政府對米十億オンス借款で
愈々積極的に出る

【上海特電二十日發】國民政府は目下外債整理會議を開いてゐるが先に内債(民國十六年南京遷都以來内債總計六億八百萬元に達す)整理の必要に迫られ、その中高利の内債を最初に解決するため既に國民政府顧問米人をしてアメリカに赴かしめ十億オンスの銀に對する借款交渉を進行せしめてゐるが宋子文氏が自らアメリカに赴くことに決定したのも右問題に關する條件其他を交渉する爲めで宋氏は今年中には出發する筈である

軍隊の編遣は明年に延期
最高軍事會議取止め

【上海特電廿日發】第四次中央執行委員會全體會議後の最高軍事會議は取止めとなり開つて編遣に關する全國の軍隊整理は來年迄しさる事になつた、尚全體會議において最も重要なる中臺せさいはるべきものは左の如くである

一、閻、馮兩氏をして海外に赴かしめること、外遊は一人百萬元三年後歸國せしめ其上相當な職を與へること、これに關しては張學良氏に一任し今年中に解決を急がせること

二、四川及び廣西の反蔣各派の將領に對し國民政府は穩健なる處置を執り黨國に有利なるものは收編を行つて職を與へ、不服なるものは武力討伐を行ふこと

三、全國二百萬の軍隊を百萬とする案は國内多端なる今これに手を觸れる暇がないから明年■しさすること

學良氏歸奉
廿三四日頃

張學良氏は第四次全體會議終了後上海、杭州等を遊歷する筈であつたが閻錫山氏の外遊を促し山西軍の處置急を要するため豫定を繰上げ廿三、四日に南京を發し歸奉することになつた、北平に立寄るか否かは尚未定である(奉天電話)

蔣氏は北上學良氏は九江へ

【上海特電二十日發】第四次全體會議終了し諸問題の協調に大體目鼻がついたので張學良氏は廿二日を以て南京における公生活に終りを告げ西北、山西問題解決を急ぐため上海には立寄らず廿三日又は廿四日ごろ浦口より汽車で歸奉の途につくべく一方蔣介石氏もまた南京政府直しの諸會議を了つた後の意見を交換した

内地への送炭は自然減少しやう
制限するもせぬもない
◇……十河理事語る

【東京特電二十日發】仙石總裁に隨伴入京した十河理事は今回の上京要件の一つたる明年度撫順炭の内地送炭制限問題について左の如く語つた

この間石炭聯合會代表の安川、池上兩氏が來連したので會つていろいろ話した、滿鐵としても炭界不況の折柄賣りたくも賣れぬといふ實狀であるのだから送炭制限をするもせぬもない、自然的に減少を示すであらうが聯合會の要求通りいくら制限するといふことは今のところ直ぐ決めておくわけにもゆかない、然し滿鐵その要求を全然無視するわけにもゆかないから聯合會の意見も十分尊重するつもりである、いづれ在京中に向ふの人達とも會つて何とか話合ひ、協調が出來る點はなるべく協調するつもりである

無擔保不確實の外債整理會議に就て
(七)　夏積生

整理の可能性

各國は日本の提案のおかげで、五百萬兩のうちから幾分でも恩典に浴することになつたのであるがいざ本月十四日から開議となるとそんなことは忘れてしまひ、我れ勝ちに不確實借款を持ち出すに違ひなく、日本の取り分は最もう少く會議を支配しても百五十萬兩乃至二百萬兩を出でないと思ふ。

此の二百萬兩で果して二億三千萬圓の日本の不確實借款が整理出來るかといふことになるのであるが、それは永久に不可能といふより他に方法がない。無利子として一世紀以上はかゝるのである。

(一世紀)……

それだけでも無いより有る方が期待し得ない會議である。

二階から目藥の會議が、さて各國の我利々々と支那の狡智とを中心に如何なる展開をするか。南京政府が外債整理といふ御飯粒で鯛を釣るやり方が、果して成功するか。

その背後に潜んで居る整理借款統一借款、鐵道借款などの鯛が釣れるかそれは今後に見るべき支那の腕前なのである(完)

滿蒙鐵道計畫に着手

【北平特電廿日發】張學良氏は多數の鐵道技師と關係者を帶同して南京に到り滿蒙鐵道敷設に關し蔣介石氏と種々協議のすゑ無事贊成を得たので直に實際的計畫に移ることゝなつた

山西問題解決

【北平特電廿日發】張學良氏は上海行を取止め數日中に陸路歸奉し山西軍問題を解決實行の筈であるその理由は閻錫山氏は今なほ實權を掌握し山西に立籠りを計畫してゐるがためであると言はれてゐる

關東廳明年度特別會計新規事業費要求額
今週中に拓務省で査定する
主なるもの卅七萬圓

【東京特電十九日發】明六年度の關東廳特別會計豫算案は目下拓務省の豫算委員會において他の植民地の特別會計豫算案と共に審議中であるが、其内容は既に西山財務部長より詳細説明濟であるから朝鮮會計豫算案の査定終了後直に査定され今週中には略纏る見込であるが、關東廳より明年度の新規事業として要求してゐる主なるものは大體左の如くである

一、關東州輸出補償法實施に關する經費初年度分約八萬圓
一、鹽の輸出奬勵費約三萬圓
一、鹽の特別製造方法試驗に關する經費約二萬圓
一、大連都市計畫に關する經費約一萬圓
一、警備費の月割増額約七萬圓
一、州外新警備費増額―警官四十九名増員約八萬圓
一、小中學校の學級増加に伴ふ教員増員費約六萬圓
一、漁場擴張に關する調査費二萬圓

然し明年度豫算は一般會計においても未曾有の緊縮豫算を作成し各植民地特別會計に對しても出來る限り緊縮を要求してゐるので右新規要求が果してどの程度認められるか疑問であるが西山財務部長は極力努力中である

廣東の商船埠頭に突如工事中止命令
埠頭使用權がないとの理由
中央政府に交渉中

【東京十九日發電通】大阪商船では支那廣東にて二千八百坪の敷地を買取し昨年四月から埠頭建造を開始し倉庫事務所社宅等の建築に掛り既に工事は七分通り竣工してゐた處今回突如廣東政府は其の工事中止を命令した、其の理由は該埠頭使用權は與へられてゐるが、其の中には埠頭使用權は含まれてゐないと云ふのが表面の理由であるが種々省政府との關係も絡まつて居るらしく大阪商船では總領事をして宋子文氏を通じ中央政府に交渉中である

鐵道部次長
高紀毅氏を任命

國民政府は東北系の要人を入れて行政院の大改造を行ふことに内定してゐるが昨報の梁鴻氏が軍政部長に擬せられてゐる外東北交通委員長兼北寧鐵路局長高紀毅氏が鐵道部次長に任命される筈で高氏の後任として朱光沐氏が北寧鐵路局長の職に就くだらうと觀測されてゐる【奉天電話】

「最近觀た滿蒙」
本社主催　在京名士座談會
―六日夜東京會館に於て―
(三)

邦人の共喰は

中村「川崎さん、一つお願ひします

川崎「私は七、八年振りに行つた大體七、八年前と比較すると奉天にしても大連にしても旅順にしても都市の立派な事は事實でも、立派になつただけ内容が充實したかどうかは旅行者にとつてすぐには分らない事であつたが、唯一つそこに武富君と感じを同じくする點は、御承知の通り支那は今銀安の爲に非常に苦しんで經濟上の打撃をうけた、日本のうけて居る經濟上の影響とどちらが深いか知らぬけれども殆ど同じか、場所によつてはもつとひどいと思ふ、然るに奉天にしても大連にしても、その日本人への影響が少い、それは何が爲であるかといふと、對支那人關係の取引、殊に雜貨等が少いといふ事を證明して居る言葉を換へていへば邦人の共喰であるといふ事を證明して居る何を喰つて居るかといへば滿鐵の利益を喰つてゐる、といつた事が一番適切ぢやないかと思ふ

懸案の無解決

川崎「これを十年前に比較して滿鐵沿線外に伸びんとする勢力の問題は依然として解決しない又支那人相手に商賣をする方面に於ても、都市は幾分の美をなしてゐるが今言つた樣な方面に進展してゐるものは見出し得ない、そうするとどういふ事になつてゐるかといへば滿鐵經濟の……一言にして言へば糊口かも知れないが、なういつたやうなこと以外に取立てゝ日本人の發展した方面を見出すことは恐らく困難ではないかといふやうな感じがした、そうして今迄言はれた滿洲に於ける四頭政治といふことも依然としてその弊害は殘つてゐる、それから大きい事でいへぬかも知れぬが條約上の問題も矢張り廿年前の事が依然として其儘存して居るといつたやうな狀況にある、で私は行つて見て大なる失望を感ぜざるを得なかつた

司法權と信頼

高賀「今度の御旅行の要件と……れる司法事務關係から……洲―と云ふやうな事に……お差支へのない範圍で承はりたいのですが……

川崎「これは普通の旅行者と違つて特殊の方面であるが私は今度行つて……して來た、その一、二を申して見ると、第一日本の司法といふものは御承知の通り……も公正であるが矢張り……於ても同様で○○官憲や……官憲の如く或種の利益を……ることによつて法の適用……るといつたことは全然な……故に司法官憲に信頼する……

川崎「日本人にもやります、私は叩かれてゐたのを見たがうまく叩く、下手に叩くと打傷が出來るからそれが出來ないやうに叩いてゐる

長尾「支那人が叩くのですか

川崎「日本人が叩きます、叩いて引くと切れるから余程切らないやうにして叩くのが上手です

長尾「何んで叩くのです

川崎「竹の鞭のやうなもので臀部を叩くのだから痛さうな顏をしてゐる、私の見た時は丈夫相な男が尻を三十叩くのに右十五、左が十五で三日目に歸してもらへると悦んでゐた

長尾「然し病になりませんか

川崎「少し紫色になるが大して痛くないやうです

高賀「それは内地の拘留か科料位の所ですか

川崎「さうです、拘留、科料、罰金位の所です

辯護士法改正成案を決定
昭和八年度からは女辯護士も現れる

【東京二十日發電通】改正辯護士法に關し司法省では二十日午前最終的協議を遂げた結果刑事局案に修正を加へた一つの成案を決定した、右改正法にては問題の三百代言取締に就ては一定の組織を受け辯護士の爲すべき法律行爲を爲したものを處罰すべく明規を設け又從來司法官試驗を經たる辯護士志願者は直に辯護士たるを得たが新法では新に一年半の辯護士會で辯護士一般事務を修習しその上で辯護士試驗及び司法官選任の試驗官による試驗をパスしたものを辯護士として登錄することになり以上の資格を得たものは女でも辯護士たるを得せしめてゐる、この新法が來るべき議會に提案され議會を通過せば昭和八年度から女辯護士が現れる譯である

再選擧説が有力
廿日最後の意見を決定する
市參事會員選擧問題

大連市名譽職參事會員選擧違反問題に關し、當時の銓衡委員尚野以下五議員は十九日午後五時より市役所に參集、之が對策を協議した、が其結果、違法と認めて自發的に選擧をするか、若くは監督官廳まで申達しその處置に從ふかに分れ議論されたが大體において自發的再選擧説有力であつた模樣で、更に廿日午後二時銓衡委員において各派の意見を取纏めて再會議し、最後の意見を交換した

中農の絶滅策

【ハルビン特電二十日發】ソウエート政府はクラーク、リシエンツエ(中農、市民權を有せぬ者)の絶滅を期するため彼等は都市に村落における購買組合から生活必需品を購入する權利を與へられてゐないが、彼等の家族で赤軍パルチザン、赤衛軍又は海軍に服務するものは購買組合の利用を許すことになつた

中谷警務局長
廿一日東京發

【東京特電十九日發】上京中の中谷警務局長は廿一日午後九時東京發二十二日神戸出帆ばいかる丸にて歸任の途につくことになつた、尚太田關東長官の歸任は未だ確定してゐないが多分廿七日神戸出帆うらる丸にて歸任の豫定

澳門總督一行

【香港廿日發電通】澳門總督バルボサ氏は夫人及び侍醫外一名同伴二十日午前十時香港發の淺間丸で上海に向つたが北平經由日本へ觀光旅行に赴く豫定である

カ布教師逝く

【東京二十日發電通】天主公教會布教師神父イポリット・カジヤクは數日前から食道癌にて小石川關口臺町天主公教會にて治療中の處十九日夜逝去した、享年七十二歳氏はフランス人で明治十六年來朝以來四十八年間布教に努め目下日本に在住する外人中最も古い人である

中和關税條約

【上海二十日發電通】民國十七年十二月十九日南京で調印せる中和關税條約批准書は十八日南京外交部で王正廷、オーデン代理公使間に正式交換を終り即日效力を發生した

廣田駐露大使

廣田駐露大使は廿三日來奉、二泊する豫定である(奉天電話)

安樂椅子

イタリーの愛■詩人ダヌンチオはパリ講和會議の決定に服せずして祖國イタリーのため獨力フユーメを占領すべく義勇軍を率ゐて出發せんとした時、止むを得ない事情のため汽船ユーネ號を強奪、これに便乘してフユーメ追撃を行つた▲そこで汽船の所有者は怒つてダヌンチオを告訴して告訴しその後十年間法廷の爭ひが續けられたが最近ローマの大審院で最終判決が下され▲ダヌンチオの汽船強奪は戰時行爲だから犯罪行爲と認むべきで……

第一回　滿洲映畫週間
明春一月大連で開催

一、滿日講堂において映畫展覽會
一、内外各映畫會社作品競映大會
一、全滿洲映畫聯盟の創立發會式
一、各種映畫の夕べを一週間開催
一、小型映畫撮影競技大會その他映畫に關する催物

主催　滿洲日報社

市況

後場引　株式　内地株強保合　當市弱含み　商品　三品反撥　當市休會　市場電報　神戸特産　東京株式　大阪株式　横濱生糸　神戸米　大阪米　東京米

[illegible]

文藝

レヴユウを語る
四肢の發達した若い踊り子
（二）　酒井眞人

レヴユーの女優は、何よりも先づ西洋の踊りを踊らなければならぬのである。いや、踊れるだけではまだ及第でなく、舞臺に立って歌が唄へなければならぬのだ。踊りが踊れて、歌が唄へて、芝居も出來なければならぬとすれば――そんな重寶な女優は、見渡しても、そこいらには中々ゐないのである。で、四肢の發達した若い踊り子を見つけることが、先づ第一の急務なのだ。

數ケ月前、帝劇の樂屋で、松竹樂劇部が新たにレヴユー專門の女優を募集して、試驗をしたところ十五、六歲から十八、九歲まで百二十餘名の未來のプリマドンナが集まった。聲や顏やポーズから、特に寶物の脚に念入りな檢査が加へられた末、三十名が合格して、以來帝劇の別館で、毎日三時間平均に練習をしてゐるが、選ばれた少女達丈けあって、彼女達の脚は緜もなく伸び伸びさしてゐる、生育時の今、身體をレヴユーに馴らしてたゝき上げれば、更にスッキリと美しく輝きを帶びて來ることだらう。

この帝劇の別館での訓練は、東京會館の裏の煉瓦道を歩けば直ぐそれと知られる程、運動シャツ一枚になって、既に例の鉢卷をやり、ピアノが鳴り始めると、ヒタヒタと床に脚の踏む音を響かせながら窓から窓へと列をつくつて基本舞踊の練習をやってゐるのである。そして炎々たる暑中にさへ、いつも同じ刻限、袖なしシャツをビッショリ汗に濡らせて、何か時々喚聲をあげながら猛練習を積んでゐるのを目擊して、筆者は始めそれと知らず、そこの三階の窓に向いて何事かと佇立した位である聞けば、彼女等は、既に試演的の公演を幾度か經驗してゐるとのことさ、前に述べたいかさまレヴユー團の如く十五日間で一人前になれる程のヨタには出來てゐないが、さすがに選ばれたものゝ天質と、熱心な團體的訓練とによって、加速度的な上達を見せるものであらう。かういふ研究生時代には、どこでもホンの電車賃位しか出さぬものであるが、これが一年も經つと更に金三十圓から四十圓位の月收にはありつけるのである。

これを見ても分ることだが、レヴユーのスターを養成するに、最も重要なことは、團體的訓練である。レヴユーの基本をなすものが女の體格であることは分つてゐるが、この體格から來る力と美で一家をなす天才の出現などは、到底現在の狀態では望めぬことなので健康な、元氣に充ち溢れた娘達の全體の調和を先づ考へることが必要だ。

大阪の松竹座では、五六年程前から、樂劇部を創設して若い踊り子を養成し始め、着々として、本格的レヴユー目指して精進してゐた。もともとこの松竹樂劇部は、寶塚の少女歌劇に對抗する意味でつくられたものなのだが、いつか公然と對立の形になり、しかも公演機關に於ては、大松竹を背景にして絕對大衆的舞臺を持ってゐるので、今日ではレヴユーで僅に一歩を先んじてゐるかの感があるのだ。

この松竹座の樂劇部にゐる女優達は、何れもまだ若い少女ばかりであるが、それ丈に本當のものをつくるには却って好都合で、彼女等は一生懸命で終日稽古に餘念がないのである。何といっても古いだけに、大阪の樂劇部は本家であり、千早晶子、浦波須磨子、高津慶子、香椎園子……と映畫の方へ取られてゐても、飛鳥明子あり、藤代君江あり、有望なスターがまだ澤山にゐるのである。

飛行士（二十二）
ヴ・イテイン作　浦路觀譯

チャンッエフは今にも陷沒しさうな薄氣味惡さで注意深く歩いた そんなに氷が雪に包まれて氣味惡い色をしてゐたのである、そしてさうく斷崖まで來てしまつた、それは濃雲であった、はるか下方には雲が白く閉じ込めてゐたが今自分達がぐるく廻りをした方を見ると雲がきれて薄暗くなってゐる、雪の爲めに雲が追ひ散らされてゐるらしい、チャンッエフはこの氷にさゝれた山の一方の傾斜面をのぞいて見た、そして始めて何處にも出口はないなアと思つた 血脈は波打つてゐた、拔に立つてゐるのさへ氣味惡かつた、それはこのパイロットの手には絕がないから

チャンッエフは他の一方はどうだらうと右側の岩の所に來て見た 彼はブツく言ひ乍ら相變らず氣味惡さうにゆつくりと岩の間をゆけた、彼は事實山に登ったり山を歩いたりするのは嫌ひな男である アルピニストはよく頂上の黎明とか廣大なる地平線とか恍惚たる氣分とか太陽とか空氣とかをたゝへるがそんなものは彼にとつては飛行中や又昇降の數分間に幾度となく味ふものだつた 岩で圍まれたこの小天地の外側は全く人の歩けるやうな場所ではないことが解った、チャンッエフは一日中、この岩の下に小さくなってゐればならなかった、彼の左方は斷崖となり下方は雲に蔽はれこの平地が彼等にとって唯一つの戰場なる夢のやうな世界だつた

夕方になつてから雲が登つて來た、そしてこの氷のテラスも突然雲に蔽はれてしまった、不圖西の方を見ると夕陽があかくと染めてゐた――こちらが西だなアーと チャンッエフは思つた

そんな事をエルテイシエフは話さうと思つて彼は歸つて來た、が途中で彼は（腹がへつたなア）と思つた。エルテイシエフが何時もユニフオームのポケットにコンニヤクを持つてゐることを思ひ出した、彼は大急ぎで歸つて來た、飛行機は相變らず薄暗い雲の間に置かれてあった、だがエルテイシエフは何處にも居ない

―エルテイシエフ―と彼は叫んだ

―イシエフ―と山彥が答へる、エルテイシエフは返辭をしない、チャンッエフは山彥が根氣まけして默るまでやつて見ると云はん許りの彼一流の石のやうな頑固さで叫びつゞけたが

―イシエフ、イシエフ―と答へる許りだ

夜が來た、チャンッエフは自分の座席に入つて小さくなつてゐたが恐ろしい寒さの爲めに眠れなかつた、それは言ふまでもなく身體の痛み、恐ろしさからであった（エルテイシエフは崖に落ちたのではないかしら）と彼は思つた、然し第二の瞬間には愉快な想像がわいて來た（彼は何處かに居るのだ そして何處からか多くの人々に擔がせしプロペラーと食物とを持って歸つて來るのだ）と、その時不圖岩陰に眞黃い物を認めた、それは明かに庫倫から彼が持って來たと言ふエルテイシエフの外套だ、チャンッエフは飛び出して行った そこには彼の外套がはりつけてあつてその側にガソリンの罐が置いてある、チャンッエフが外套をまくつて見ると岩の壁に燈火をつけてエルテイシエフが眠れないと見えて座つてゐた。

探偵小說　D市の暗殺事件
（三）　瀧銑三郎

「犯人は藤澤でしたよ。此の事件は案外手近な所に犯人が居るかも知れないと云はれた貴方の御考へは矢張り當つて居ましたよ、花井さん」

此の言葉は秘達を驚かすに充分であった。此の事件の犯人が此んなに早く、又此んなに意外な所から出て來やうとは、當の花井氏すら豫想して居なかった事であったから……

秘達がアッ氣に取られてゐると

先程門口に見た令孃が突然、

「いいえ、異ひます。此の人が親王を殺したんぢやありません、他の人が殺したのです!」

と叫び乍ら飛び出して來た。

此れも亦秘達を驚かすに充分であったが、案外驚かないのが、警官達で

「こまりますな、お孃さん、此の青年を連れて行くのは秘達が勝手にするのではなくて、日本警察の名の下にする事なのです。いづれお孃さんのお話も、參考人として伺はなければならぬ事だらうと思ひますが、今晩はどうか秘達の仕事の邪魔をしないで下さい」

と云ひ殘して、令孃の手を振り拂って去ってしまった。

丁度芝居や、活動でよくある恰好だ。戀人――多分そうだらうと思はれた――の引かれて行く後姿をじつと見送る令孃の姿は淋しい。秘達は何かなし、同じ樣に悲しい心持ちに成らずには居られなかつた。そして默つて其の場を立去るわけにもゆかず、同じやうに青年を引き立てゝ行く警官達を見送ってゐると、唯泣き沈んでゐるのだとばかり思つてゐた其の令孃が、つかくと秘達の側へ近づいて來て、案外しつかりした聲で

「貴郎方は何人で御座います?」

と云つた。

「私はS新聞の記者で、此の度の事件には最初から關係してゐるものです、此れは私の友人ですが貴女は噂、新聞で松本寬三氏の令孃でしたれエ……」

「エヽ、孃子で御座いますが……」

新聞社の者と聞いた爲か、折角元氣よく話かけた孃子孃は急に言葉を濁し始めた……と見てとった秘達は

「私は私にも少し氣になる事が有るのですが、そしてそれは多分貴女のお爲になる事だらうと思はれるのです。及ばず乍ら御力にもなりませうし、御差しつかへなかったら、お話し下さいませんか」

と云ふと

「有難う御座います。が……父がやかましう御座いますので、此んなに遲く、此んな處で御話しゝてゐる事は出來ません。それに新聞社の方には……」

「御心配には及びません。新聞記者の肩書を離れて御相談しませう きっと御力になる事が出來ると思ひます。明日早くにでも私のアパートまでおいで下さい」

名刺を渡した花井氏は、まだ何となく氣殘りして、ぐずくして動き初めた。

動き乍らも何か考へてゐるのか花井氏は唯の一言も發しなかったが、やがて私が寢つてゐる寢座の表まで來ると、思ひ出したやうに突然かう云つた。

「高野君、もし明朝早く起きられたらアパートへやって來たまへ。案外面白い話が聞かれるかも知れないよ。殊に孃子孃の悲し氣な姿を見ては、君のやうな藝術家はだまつてゐる氣はしないだらう。僕のやうな無感激な男ですら、新聞屋氣質を離れて力ぞえしやうかと考へてゐる位だから……じやーおやすみ……」

芝居の座附き作者なんてものは誘惑をするのが當然のやうに考へてゐる人種なのであるが、さうして私もその人種の一人なのである

が、其の翌朝は流石に早く眼が醒めた。

秘が花井氏のアパートを訪れたのは丁度八時頃で、未だ孃子孃は來てゐなかったが、秘達がコーヒーを飲み乍ら、昨夜はあゝ云ったものの孃子孃ははたして來るだらうかなど云つてゐる處へ孃子孃が黑い地味な服裝をして入って來たのです。

「あたくし決心をしてお伺ひしたのです。貴方方を信用して、本當に失禮な言葉ですが、心から貴方方を信用して御願ひに上ったのです」

「御心配なく、では早速御伺ひしますが藤澤氏を無罪だと御考へになりますか?」

花井氏は日當りの良い窓ぎわの椅子に腰をかけて語り始めた。

「エ。私は考へるのではありません、事實無實なのです。それは私が一番よく知ってゐます」

「ではあの青龍刀に藤澤氏の指紋が附いてゐてもですか」

と云はれると急に孃子孃の顏にははじらひの紅がさして來た。そしてしばらくもじくしてゐたが決心したらしくきつぱりと云つた。

「秘決心致しました。皆申上ます 藤澤さんはあの晩、早くから、ずっと私の部屋にゐらっしゃいました……申しましても十時頃から、ずっとです。私は告白しなければなりません、實は秘達はすっと以前から秘達だけの秘密の結婚をしてゐたのです……で先程も申しました通り藤澤さんは十時頃から私の部屋に來てゐられて、人殺しだと云って皆が騒ぎ出すまで一歩も外出しられなかったのです」

孃子孃は消え入りさうな恥しさを見せ乍ら語り續けた。

中國文壇の近狀（六）
大内隆雄

一九二九年概觀

一九二九年になると、中國文壇は讀者に二つの傾向を現はして來た、その一はプル文壇が前年より更に動搖を示したこと、その二はプロ文壇が一層の「安定」を移造つたことである。

プロ文學は、環境の壓迫のために形式的には積極的な發展の跡は見られないにしても、その勢力は各方面に延ばされたのであった。そしてそれは從來のプル文學の陣へも影響を與へずにはゐなかった。プル文學雜誌と見られるものを見ても、そこにはプロ文學に關する評論があり、又さうした創作も翻譯、紹介もある。

プル文壇の主なるものを擧ぐれば、魯迅の「奔流」郁達夫編の「大衆文藝」それから鄭振鐸の「小說月報」であらう。この三種の雜誌にどういふ現象が見られたか?

「奔流」は第四號を出して止んだ「大衆文藝」の郁達夫も第六號に至って退いた「小說月報」は巴金の「滅亡」茅盾の「虹」を載せて時流に相應じたのであった。「奔流」でも海外のプロ作品の翻譯紹介を載せて、魯迅の幾分の轉換を示したのであった。郁達夫はこの期間に於いては後退してゐた

それから「新月」「金屋」の二雜誌がある「新月」は胡適の「人權論」を載せたのが注意に値するくらゐで、文學的には特記すべきものがなかった「金屋」また、文壇に時代性無しと言ふが如き、プル文學者すら承認しない議論を載せたにとゞまる。

プロ陣營を見ると、定期刊行物としては、「創造月刊」、太陽社同人による「新流月報」「現代書局」等があった。

しかしその何れもが永い生命を保たなかった。「創造月刊」は新年號一冊を出して禁止せられた。「海風週報」も十七號まで出てやむなく廢刊した。「新流月報」も第三號まで〻移態を變へざるを得なかった。（その後身が「拓荒者」である。これは後の項で述べる。）

「創造月刊」の新年號を見ると、その創作、理論の步調に於て、以前より一層の躍進を見せてゐることが知られる。この一號を見れば彼等の今後が思はれる。しかし、中國新文藝史上に、光輝ある名を殘して、「創造月刊」は此處に押しつぶされたのであった。

「新流月報」は創作に重きを置いてゐた。それは前記の「太陽月刊」のあとを承けたものであつて、これもまたより重厚な、成熟した創作を示してゐた。

「海風週報」は、國の內外の文壇に對する批判、敵の文學への挑戰に極めて活潑であった。

これらの雜誌を通じて見る時、プロ文學作品が絕えず、姑息さを讀者を克服しつゝ發展し來つたことと、それに反して有産者の文學はますく動搖し、それとしての力を失つて來たことが認識されるのである。――だが、前者に加へられた壓迫はいかなる結果をもたらしたか?それを次項に述べればならぬ。（未完）

大連のある町　甲斐巳八郎

ハトマメの世界
島崎恭爾

悲しき奏樂が聞えてくる、私は古きフイルムを映寫幕に映して見る、それは私の葬列の樣にも思へる庭の無花果樹への感懷も水蒸氣の發酵する五月の憾愁も憂欝した私の腕にはどうする事もできない憂欝である。

ハトマメの窓の錠前は永久に開かれない、この秘密の海に棲む少女への憧憬も。いたづらに憂欝した此の腕、あゝ奏樂が終えた、私の記憶も……

例會詠草（下）
「合萠」十一月　滿洲短歌會

水鳥のあがきにゆるゝ小波に木の葉散りしき秋たけにけり（西公園池にて）　近藤銀子

朝明けの冷し河原に鷺の穴ぼつくほいて遠く續けり　佐々木清子

今年も亦ひな菊の花咲き初めし古傷の如愁ひは湧きぬ　高尾雄峰

ゆれゆれて木々もあはれ葉をさばす秋雨の夕しけさなりつゝ　志賀寸木

山峽川流るゝたべに起き臥しのみれには白き凝雲のはげ（安奉線家堡を下りて）　松山みそぎ

なめらかに凪たる海に居向ひつなじか花をば投げたき心　鈴木澄秋

窓外は思ひもかけぬ雪積みて朝日まばゆし汽車の朝あけ　西田猪之輔

眞日照れる城壁の下に芦の穂の白く並びて風に靡きなり（金州城外）　小林正則

靈廟に翻旋ふるゝそのもさもをみなさきけばかなしかりけり　寺本初音

冬近き雨ふる日なり學校の山羊はなたれて枯草食める見ゆ　西島貞子

ほさほさにこゝろひもじくかへり來ぬ山脈遠き夕焼けのいろ　澤流

大連詩書倶樂部
―詩集國際都市―
（二）　城小碓

ボエジイに國際都市のニユアンスを孕んで一九三〇年の滿洲詩壇に島崎恭爾氏の第一詩集國際都市が刊行されたと云ふ事は我々詩壇人として愉快にあらればならない それと共に我々は現在滿洲詩壇の第一線に立ってゐる著者がいかに此の國際都市に觸いて居るかを檢討する必要がある

第一に著者は二十三歲の決別だと云ってゐる、著者は自己の詩業をふりかへってほっとしてゐるだらう。だが著者は既に何物かを求めてゐるかも知れない、然し著者は不要意にも呼び掛ける言葉を忘れゐる社會への。

此の詩集の傑作品として歐舞さいふ縛、太陽のない街燈・會話・ペーチカ・晩秋等がある。少女と戀愛等の如き著者の純情的感懷は往々にして一般讀に、確保なる表現をあえてしてゐる。しかし此處に著者の撮盆が計算されるのである。

國際都市には闘爭が求むべきではない力を求むべきではない、國際都市は華やかな鐵土だ、島崎の純情は近代的文學要素となって愉快に都市を構成してゐる。

私は著者と餘りにも近接なる爲め作品の可及的批判はやりたくない 讀者に好意があれば私等の研究十九號の私の國際都市案內記を一見して戴きたい。

とにかく國際都市は詩集に燃焼せる詩集數から、體裁上から、亦詩集には餘り例のない四六倍大版の豪華本を抱いてペチカの暖かみにゆっくりと陶醉するにはふさはしいだらう。

泡立の良い　品質純良な

クラブ石鹼

お顔のアレを防ぎ皮膚を美しく健やかにする
クラブ石鹼とカテイ石鹼

國產愛用

クラブ白粉　クラブ洗粉

太陽堂の石鹼

フレーク石鹼

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり

マルセル石鹼同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絶大なり

FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. Co. LTD.

滿洲石鹼株式會社

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり

消化藥　口中香劑

銀粒仁丹

大增量

十錢包（八十粒）を百五十粒に增量
二十錢包（百六十五粒）を三百二十粒に增量
容器附三十錢包（二百五十粒）を四百粒に增量
德用五十錢函（五百五十粒）を一千粒に增量
德用瓶入壹圓（新發賣）は二千二百粒入

仁丹活用

音聲を使ふ時　船車旅行の時　宴會喫煙の時　惡疫流行の時　氣分惡しき時　執務勉强の時
運動散步の時　食前食後　口中惡臭の時　疲勞倦怠の時　集合觀劇の時　訪問接客の時

萬泉刄物店

大連市連鎖街名店街本店　電話二一九七番
大連市浪速町二丁目　電話三〇四五番
振替大連五二〇六番

滿洲名產

鶉粕漬

御進物　御土産　鶉の卵

元祖　川崎屋洋行

大連市浪速町交番前（電六八〇二番）

○內地へ御郵送は荷造り實は申受けず

質屋の活躍

簡便なる金融機關

貸出勉强　保管確實　秘密嚴守

入質の場合は若狭屋へ！不用品（衣類・寶石類）を特別高價に買受けます

御手許の持參品

若狭屋質店

大連二葉町四〇五九
電話六大二〇四番

耳鼻咽喉科　澤田醫院

大連市西崗子三河町南
電話五四一〇番

內科　產科　婦人科　佐志醫院

大連敷島町吾妻橋南
電話六五〇二番

大連の紙屋
和洋紙各種　製圖小間紙
大連大山通　光明洋行
電話七〇五九
振替大連三四〇

洋服類　寶　新發賣

筑後屋商店

にんしんあんま

乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
ハリ灸、マツサージ、あんぷく
胃腸に病むお方は

大連市美濃町二五電六六八八
辨天堂　主　風呂崎

勉强の親玉

よせ鍋、すき燒

一人前五十錢

▲▼各種十錢丼も初めました

和洋料理　すし　浪速亭

トキワ橋ガス會社前　電三六七八・三三八五番

內科　小兒科　相原醫院

入院應需

大連市紀伊町建築協會三階

共同建築事務所

小野木　横井

共同建築事務所　電話三五五九・四五一九番

工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

北京料理　人氣焦点　珍味中心

扶桑仙館

大連連鎖街
電二二二〇番

受驗準備

は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆荒川の

ノーシン

を夕ッタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が

出來

る◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生御推奨の靈効藥で受驗者生の缺くべからざる必携藥なり◆論より證據すぐ試みられよ◆全國藥店に販賣す

H—21

痔の最新治療劑

ヘルミチン

從來の痔疾療法に就て

通俗に痔疾と稱する疾患には內外痔核、痔瘻、脫肛、裂創、肛門周圍炎等甚だ多々の病氣を網羅してゐる。然るに之に對する良藥がなく、從つてこれ等疾患の治療には多くは外科醫の手に依賴するの外に手段はないと思はれたが、時によりては觀血的手術のみを以て根治的療法と過信してはならない場合がある、即ち小痔核の如きは局所靜脈の鬱血を去り、その部の炎症を除き又は抱水クロラール、蒼鉛劑等の注射を施せば痔核は自然に收縮して良結果が得られることが多いからである。勿論痔瘻の如きは切開、燒灼法共他を必要とする事が多い。故に現在の外科的手術のみが完全なる根治法ではなく、往々にして保存的療法の簡單なる操作が患者に意外の喜びを齎す場合が多い。

從來痔疾患の外用治療藥としては數多のものが市販されてゐるがその目的は何れも手術の必要なき疾患に對する保存的療法に奏効し、且つ注射療法、又は外科的手術後療法に應用して十分な効果を發揮させ樣とするものである。

◎痔疾外用藥の一般適應症の標準としては

（一）非觀血的治療を必要とする場合

（二）觀血的手術後の療法

（三）外科的手術の必要あるも、患者の之を忌避する場合のその應急的處置

の三つの場合が主要なるものである。

然らば外科的手術とは如何なるものか此處に簡單に說明しよう。

之れには注射療法燒灼療法、結紮療法及び切除療法の四法がある。

叙上の外科的手術を列擧して見ると自然痔疾の療法としては外用藥の使用が一番安全である。

これには坐藥挿入及び軟膏の貼布とがある、現今使用せらる之等の藥劑には單寧酸「コカイン」、「イヒチオール」、「コデイン」等を主劑として製出せられたるものが多く、何れもその組成上より鎭痛收斂の目的には相當効果が認められてゐる。

ヘルミチンの臨牀的醫治効果に就て

ヘルミチンは古來卵黃油又は卵黃黑燒が火傷、創傷等に用ひて特に止血、鎭痛、瘻孔等に著効の認められた事から、近時特殊の操作によつて卵黃有効成分を抽出して製造したもので、一般痔疾に應用すれば鎭痛、止血作用のある外に、組織の新生作用によつて速かに治癒の効を奏し、多くは觀血的手術を必要とせずして快癒せしめ得る優秀な新製劑であつて之を坐藥として或は軟膏として症狀に從つて適用致します。本劑は効果優秀卓絶せる上に臨牀上何等忌むべき副作用絶對なく一般痔疾の外にも汎く各科疾患に應用して、奏効顯著であります。

ヘルミチンの適應症

一般に肛門の適應藥としては收斂殺菌作用が確實で、鎭痛止血作用を倶有して而も無害無刺戟性でなくてはならない。本劑は卵黃の止血、鎭痛、收斂、殺菌作用及び組織新生作用とを持つてゐるから、肛門靜脈の血栓や肛門の開閉等による痔痛等を緩和し、且つ排便に際しては腸粘膜の刺戟損傷を防ぎ、粘膜出血を制止する作用がある、本劑には麻醉藥や組織を刺戟するやうな物は絶對に含んでゐないから、無害、無刺戟で、その作用は決して一過性の麻醉作用ではなくて、持續性のものであるから慢性症であつても、之を根本から治癒する事が出來る。

用法

（坐藥）內外痔核、痔出血、脫肛、肛門龜裂、痔瘻、分娩後に於ける脫肛
（軟膏）一般潰瘍、外科創傷、火傷、凍傷、汗疱（水むし）頑癬（いんきん）

價格

坐藥　〇・二〇　一・〇〇　三・三〇　七・〇〇
軟膏　〇・三五　一・〇〇　二・七〇　六・〇〇

到る處各藥店にあり　▼文獻進呈▲

大阪道修町二　藤澤友吉商店

滿鮮國境の密輸入防止取締を協議
各關係者が集り拓相邸で開催
明春早々から實施

【東京特電十九日發】滿鮮國境密輸入防止取締に關する聯合協議會の第一回は十九日午前十時半より拓相官邸で開會、拓務省の殖產局長、小河朝鮮總督府事務官、朝鮮總督府の林財務、森岡警務兩局長、關東廳の中谷警務局長、西山財務部長、外務省の亞細亞局長等出席し、拓務省朝鮮部において朝鮮、滿兩當局の意見を基礎として調査立案したる取締方法について種々審議した結果、取締規則を制定し現地官憲たる朝鮮、關東州兩當局において嚴重これが取締を實行することに方針決定し、午後一時散會したが當日は小坂、小村兩次官も出席せず且松田拓相の決裁を求むる必要もあるので更に朝鮮部において該決定案を基礎として更に具體案を考究整備することになつた、右取締規則は別に勅令に依らず多分關東廳令によることになるもの〻如く又專任の取締警官を安東縣に設置する案もあるがこれは經費の都合があるので拓務省及び關東廳の財務當局において考究決定することになつた、尙右密輸出入に關する新取締方法の實現するのは來春早々となるであらう

坐礁發動漁船救助へ

去る十七日小平島に坐礁した小樹子新民工廠拔び發動漁船海興復號は一文も支拂はず曳船を頼もうとして滿鐵埠頭にお百度を踏んだがどうしても金を出さねば駄目とあきらめたか、廿日千圓の金を納めたので廿一日救助に赴く事となり、帽島丸並に五十噸起重機船を急行せしむ事となつた

政治的の援助金
山梨大將の答辯
十九日の朝鮮疑獄公判

【東京十九日發電通】朝鮮疑獄公判十九日午後は二時再開渡津久に對して裁判長より京都の會合、代々木川崎邸のお茶の會、念書の點等を尋ね獻金問題が繰返されたが事實關係よりも當時の氣持が言葉の裏に潛む意味合ひ等を細々と尋ねられ續いて大井靜雄の訊問に入つた大井は川崎に獻金の法律的解釋をしてやつた點五萬圓と二萬圓を分けて贈つた經緯等を述べ金を山梨大將邸に持つて行つたのは山梨大將が來られた挨拶を述べに行く積りであつたのが主な目的ですと答辯し「川崎には獻金の法律上の說明をなしたことは二度ある」と口走つたので又供述に變化を來し裁判長は追究に努めそれより京城の總督官邸に於ける晩餐のくだりから問題の金を川崎に返す顚末等を訊問して大井關係を終つたが川崎の三百萬圓提供問題は大井と川崎兩被告間に記憶違ひのあつた點を爭ひ合ひ被告間の反目を深めた次で肥田の訊問に入るや肥田は朝鮮で北條檢事や判事に調べられた際酷い質問があつたので心にもない山梨大將の攻擊等をしたと述べたので此の點につき細川辯護士より

「肥田の今云つた事は事件全體に重大影響があるから北條檢事の取り調べを糺命され度い」

と要求したが橫山辯護士が朝鮮の慣例な東京で入つ當りしてゐる樣だが何處まで本當の陳述か

と突き込むと肥田はいきり立つて

當法廷で述べた事は皆本當です

と怒號し總督の事に就ては

私が他の事件で取り調べを受けてゐると肥田は用捨なく起訴せよと總督が云つてゐると云ふ事を聞いたが私は總督のため身命を擲つてゐた者で之れには憤慨を感じた譯です

これに對し山梨は

起訴權は私の手にあつたが肥田の起訴命令を出した事はない

と辯解し次で裁判長は山梨に對し

五萬圓はどんな意味の金と考へたか

と問ひ山梨は

私の政治的の援助の金と心得たし肥田からもそう聞いた

と答へこれで補充訊問を終らんとすると細川辯護士は山梨につき尙聞きたいから次回に廻されたいと提議し大井は

調書では私の不利益を認めてゐる樣だがこれは違ふ

と絶叫し更に細川辯護士は補充訊問調書の閲覽を願ひ然して後檢事の論告を願ひ度いと申請し裁判長は合議の結果次回は二十一日午前九時半から開廷證人川崎讓三を召喚訊問し次で山梨大將の補充訊問をなした後熊谷檢事の論告求刑に入る事とし午後五時五十五分閉廷した

……坂本清治、飯田正雄、入江武治、生方大吉氏等が濱口首相に代つて出迎へ感謝の挨拶をした

濱口首相容體

【東京二十日發電通】鹽田博士診察によると濱口首相正午の容體は體溫三六度九、脈搏八五、呼吸一五で、午前十一時より正午まで熟睡し目ざめてから葡萄汁少量を攝取し益々經過良好である

煖房組合が華工賃銀を値下
一割減を來月から實施

生產費低下、銀安の影響を受けて華人勞働者の賃銀値下は當然行はるべきであつて既に各會社工場に於ても續々實施されてゐるが、冬期を控へて約二百名の華工を有する煖房組合では先般寄合協議の結果華工賃銀一割値下を議決し來る十二月より實施することゝなつた、同組合は大連の七軒を始め滿洲沿線を通じて總數約十數軒の煖房商のうち主な店十二軒が集つて組織して●●街の勝本機械製作所に事務所をおいてゐるものであるが組合で一割の賃銀値下を實施せば當然他の組合外の煖房店でも是にならふべくなほ從來華工の賃銀は最低六十錢から一圓二十錢前後であつた

二百七十三名旭硝子が整理

【東京廿日發電通】橫濱市に在る旭硝子株式會社は二十日午前職工二百七十三名解雇發表したが解雇手當最高二千六百五十圓、最低三百二圓を支給すると

安東海關で清酒容器に課稅
日本商品の事情に通ぜず
鑑定官ベ氏非難さる

安東海關に新設された鑑定課は鑑定官ベルモア氏の日本商品事情不案內のため頗る不評を蒙りつゝあるが、最近に至つて同氏は市內織田商店の淸酒輸入に關し淸酒藁正宗一斗入れ容器に課稅するに至つた淸酒を輸入せんとする場合は容器は當然附屬すべきものにして淸酒輸入の際酒樽、陶器、容器等に課稅するが如きは非常識も甚だしきなし物議を醸すに至り再三交涉の結果容器課稅は取消し納入中の稅金は還付するに至つたが、これ以外にも奧地行き安東通過品中には容器に課稅されたるもの相當あり同鑑定品の一般的非常識なる取扱ひは既に商民の激昂を買ひ或は同氏の排斥運動に迄進展するに非ずやと觀られてゐる【安東電話】

『解決の言明なくば飛び降りるぞ』
怒鳴り立てる煙突上の怪人に
使者、空しく逆戾り

【東京特電廿日發】廿日正午まで百五時間煙突上に頑張つた怪人田邊潔君(二八)は、本日午前八時半ごろ折柄降りしきる雨に打たれながら嗄れた聲を張り上げて約卅分富士紡重役の暴虐を罵倒し

「一時間內に工場長が全部解決したと言明せぬならこゝから飛び下りるぞ!」

と怒鳴つたので下で警戒中の川崎署員は江川工場長と會見し至急下ろす方法を講じた、一方神奈川縣特高課から來援中の蒲生、中村兩警部は田邊の友人事務員渡邊寬(二七)合同勞働組合の赤柴鶴義(二二)の兩名を共犯として昨夜來取調べてゐるが、田邊を下ろすには兩名のうち一名を煙突にのぼらせて說得させるほかなしと十時卅七分、渡邊は水二合をもつて煙突にのぼり約十分間にわたつて談話したが「解決せぬ以上絶對に下りぬ」といふので渡邊は十一時五分地上に下り待構えた中村警部と下ろす方法につき協議してゐる

霧島に召され宇野港御發
瀨戶內海に一夜を御過し
還幸の聖上陛下

【宇野十九日發電通】岡山御發輦還幸の途に就かせ給ふた聖上陛下には午後四時二十分宇野驛御着、赤誠の民草に御會釋を賜ひつゝ鐵道棧橋から御召艦に乘御皇旗高く中を四時四十分御召艦霧島に御移乘天皇旗は霧島の檣頭高く揭げられ暮色迫る內海に燦然と輝き渡つた御乘艦後陛下には艦長以下供奉驅逐隊司令官四供奉艦長香坂岡山、坪井香川兩縣知事に拜謁を賜り御夕食を攝らせられ側近者と御寬ぎの一夜を瀨戶海上に御過ごし遊ばされた二十日は午前八時三十分御發港廿一日午後一時三十分橫須賀御入港にて宮城に還幸遊ばさるゝ筈である

大雄山薩埵師
赤門前で祈禱

【東京十九日發電通】去る十五日以來六十年振りに帝都巡錫中の小田原大雄山(關東の巨刹)薩埵師は十九日午後二時牛山主伊藤導師を始め信徒數十名に護られ帝大赤門前に行列を止め濱口首相平癒の祈禱を捧げたが門前には官憲通……

奉天國際運動場見事に完成を遂ぐ
開場式に先だち明春一月に
歐洲派遣氷滑選手の全日本豫選會

スポーツを介しての國際的親善が絶叫されてゐる折からこゝにまたスポーツマンにもたらされた嬉しい話し――卽ち奉天千代田公園際に設計されつゝあつた奉天國際運動場の完成である

◇…裝ひも見事に成つた奉天國際運動場は陸上競技場ま……

嶄新を誇るその設備

……野球場の二部にわかれてゐる、來春早々テニスコートも完成されるといふが、こゝにおいて行はれる國際競技大會の壯觀を想像する時いやがうへにも血は高鳴り腕は鳴る、陸上競技場の總坪數は三萬三千平方メートル、本年六月二十八日大倉組の請負で起工したもので工費總十五萬圓である、一周五百メートル、百メートルの直線コースを有し、トラックの外側には高さ四メートルの鐵筋コンクリートの

◇…防風壁がめぐらされてゐる、メーンスタンド(鐵筋コンクリート)の收容人員五千、バックスタンド(……)の收容人員一萬……

◇…觀覽し……

マヘボの巖窟
討伐隊遂に占領
更に冒險的搜查掃蕩に移り
きのふ味方蕃先發

帝國館の改築願
明春解氷期を待つて着工
收容人員は約千名

中野辯護士ら起訴收容さる
張作霖氏第三夫人の家屋に絡る不正暴露

遂に解決
東洋モス爭議

【東京十九日發電通】去る九月二十六日開始以來流血の慘事をも見た東洋モスリンの爭議は十九日午後三時半より警視廳小林官房主事室にて會社側、爭議團側各代表會合し爭議團に金六千圓を別に二千五百圓を會社側より支出する外七項の條件を覺書とし漸く解決を遂げた尙覺書は二十日披露の上雙方の調印をなす事となつた

現代風景

歐洲派遣選手豫選會參加規定

水產事件の公判
贈賄金問題で飛んだ泥試合

佐治大助氏一味にかゝる滿洲水產會社不正事件の公判は廿日午後一時大連地方法院森本裁判長係で開廷、前回問題となつた水產會社書記被告川上覺三が被告加藤巳之七に四百圓を贈賄したといふに對し加藤は受取つた覺えなく川上が橫領したものであると泥試合を行ひ證人として渡邊善五郎、高見チヨウ、大坪定吉の三名を申請、當日はこの點を明かにすべく右證人につき情況訊問を行つたがなほ明かならず、元水產會社理事井上利吉を證人として次回(來る廿七日)公判に喚問するに決定三時閉廷

謝罪廣告

貴社と何等御關係なき鋼管を貴社製造の鋼管を引直したるものと稱して滿洲方面に賣り込みたる儀誠に申譯無之貴社の製品の信用を毀損し御損害相掛候段恐縮の至りに御座候再び斯かる行爲は致す間敷茲に以紙上謝罪仕候也

昭和五年十一月

大阪市西區立賣堀南通五丁目一九
鋼管類仲買商　寺本清次郎

大阪市東成區東小橋町二
大菱鋼管製造所

住友伸銅鋼管株式會社殿

海の唄（二一九）

仲木貞一作　林唯一畫

めぐり合ひ（三）

靜かな八疊の間で、京子は床の間に寄つた方に軟かい寢具を敷いて貰つて臥せつてゐた。

眞白なシーツや、眞白な枕の上に、眞黒い長い髮の毛が亂れて、仰向いた顏はまた氣味の惡いほど蒼白かつた。

「御免遊ばせ………」

室の前で、かういふ聲がすると、ガラリと入口の扉の開く音がした。そして、二足三足、ト草履を忍ばせると、

「御免………」

また、かう云つて、今度は其の座敷の襖を開いた。

京子は默つて、天井の綺麗な貼紙の繪を眺めながら、誰人だらうといふ意識が、判然と忍び足の音を聞いた。

「おやすみでございますか？」

と云ひながら、そこに靜かに坐つた。

「………」

失禮なといふ元氣が既に自分の閉ぢた眼を大きく見開かした。そしてちよつと身體を起して女の方を見た。

「あゝ、お目覺めでございますか？」

と、女は既に嫌ふ縁を云ふ縁を持つてゐるやうに、それが如何にも自然に言つてゐるので、不思議な女だと云ふ感じは、いつか京子から離れてゐた。

女といふのはこの宿の女中である。が、いつもの京子たち受持ちの女中とは違つてゐるので、京子は、默々としたきり言葉もかけずに見てゐた。が、ふと其の女中の手に何か封筒のやうなものを持つてゐるのに氣付くと、何かものをつけ足したやうに、

「あの何か用でもやうか」

と、云つた自分の眼が、女中を見ずに、その角封の方に落ちて行くのに、自分ながら何か驚愕を覺えた。

「はい。今、これを………只今、ホテルの女中が持つて參りまして貴女樣へお渡してくれるやうにと云ふことでしたから………」

「さう！」

と、云ふと、京子は女中の長口上が苛立たしくなつて奪りかれたやうに、自分から手を出した。

「どうぞ――」

と、女中が差出すと、京子は默つたまゝ、ひつたくるやうに取り上げた。もどかしさがありありと瞳に浮んで見えた。

「使の者は待つてゐるの？」

「いゝえ、お歸りになりましたわ」

「さう！、ぢや、どうもありがたう」

手紙を渡しても何か好奇的な氣持ちで京子に縋じてゐるやうに、女中は直ぐそこを引き退らうとはしなかつたので、再び、京子の心に「失禮な」といふ感じを呼び起してゐた。

だが、女中は躊らうとはしないで、直京子の枕元を片付けたり、火鉢の火をみたりしてから、やうやく其處を出て行つた。

………氣の利かない女中だ………

京子は腹立たしさをシーツの上に吐き出してゐた。

そして、女中が去ると、直ぐ眼を封じやうとしたが、ふと表の「多田樣、同じく京子樣」と記してあるのに、何か譯の解らないものを感じて、吊り上げた眉を急に落して眼を伏せた。

「まあ！非道いこと！」

京子は、再び「多田樣、同じく京子樣」と繰返してみた。

………「私は山岡京子よ。ほんとうに嫌な奴れ、皮肉られ………」

かう云ふと、いつか東京の郊外で訪れ當てた折、月枝といふ女優への愛着から、果敢なく追放のうき目に見舞はれた時の和雄の皮肉屋が、ありありと眼前に冷たく見えるやうな氣がしてならなかつた。

だが、また、次の瞬間、昨日星ケ岡で多田と一緒にゐた自分の丸髷姿がこんなにまで和雄を皮肉屋にしてしまつたのではないかと思ひ返してみた。

兎に角、もう二度と逢ふまいと心に決めた破廉恥漢の和雄だが、異郷に於てかうして邂逅してみれば、さうしたことは、いつか京子の心を重く鈍らしてゐた。で、事實、昨日、京子は多田の眼を偸んで二度も和雄のホテルまで使を出してゐたのだ。

和雄は、議會の爲めに、もう十日程前からこの大連のヤマトホテルへ來てゐたのだと云ふ事がわかつた。

新刊紹介

▲愛誦（十二月號）超現實主義の批判（矢野文雄）英詩變遷史（瀧志和三）一九三〇年詩壇の概觀（横山青娥）本年度詩壇回顧（流谷榮一）昭和五年度民謠詩壇を顧みて（大田五郎）北原白秋論（柴山晴美）西條氏に懸ろ十年間（横山青娥）（四十錢、東京小石川區江戸町愛誦社）

▲第一歩（十一月號）反撥する力（卷頭言）若き文學の同志に（江馬泰）（廿錢、東京神田錦町第一社）

▲實業青年（十二月號）（廿錢、東京麹町區平河町六の二四實業青年修養會）

▲經濟月報（十一月號）一九二九年度上海對外貿易概況、支那における石炭産出狀況、中華民國の土地法其他（銀五十仙、上海黄浦灘路、上海日本商工會議所）

▲共存（十一月號）詩節十歳の辭（卷頭言）生殖を超えて（三宅雄次郎）政界の淨化（深作安文）時代八面觀（下田次郎）社會時評（東洲學人）（二十五錢、東京府下大久保百人町新日本協會）

▲水雲（十一月號）（二十錢、大阪市住吉區濱口町其社）

▲婦人運動（十一月號）一歩前進と増加運動（卷頭言）無産少年を如何に教育すべきか（五十嵐筆）全國の女教員に與ふ（平田のぶ）農業問題の正しき見方（廣瀬庫太郎）世界經濟恐慌は長びく（大塚金之助）（廿錢、東京本所林町職業婦人社）

▲リーリスト（十一月號）時事雜感（高久甚之助）大和をゆきつゝ（淺野梨鄉）謎！神秘の日本（イー・セヂユウキク）其他英文欄（五十錢、東京丸ノ内ツウリスト・ビユーロウ社）

▲農民闘爭（十一月號）十一月の闘爭、ロシヤ革命の十三週年を迎へて、聯合會活動と組織の確立について、其他（二十錢、東京表猿樂町其社）

▲雄辯（十二月號）用意は成る矣（卷頭言）國運進展の大方策（中野正剛）精神主義果して沒落か（十田杏村）現下の學生辯論界に與ふ（中野隆元）新海相安保清種（來一茶）花井博士日比谷事件の大辯護（福士幸次郎）現實の夢（宮地嘉六）交讓樂夫婦（淺原六朗）（五十錢、大日本雄辯會講談社）

▲朝鮮（十一月號）教育勅語渙發四十周年記念式に際して（齋藤實）朝鮮不動産登記令の改正に就いて（深澤新一郎）東洋道德の根幹（宇野哲人）危險思想と肉親感情（伊藤憲郎）内地における學生の朝鮮觀（吳旅生）其他（三十錢、朝鮮總督府發行）

▲奉天商工月報（十一月號）奉天市場における化粧品、鹼、奉天商況、石炭の購入强要、季節前の各業種（五十錢、奉天商工會議所）

▲滿農の滿洲（十月業務號）實際業務について（小杉方也）（三十五錢、滿洲農協會）

▲富（十二月號）新版義士銘々傳千葉三郎兵衞の卷（小島政二郎）和久半太夫の乘（同上）快俠金比羅（吉川英治）ればり小町へ（小泉長三）人生漫畫面（佐々木邦）炎を踏む女（三上於菟吉）戀ぐるま（吉川英治）その他興味多い讀物滿載（五十錢、大日本雄辯會講談社）